

令和5年度 事業報告書及び収支決算書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

令和5年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更されたことを受け、本会の各種事業についても年次計画に沿って実施することができました。

対面・参集型の事業（地域ネットワーク勉強会や福祉教育出前講座、高校生の進路アシストカレッジ、福祉感謝会等）も予定通り開催することができ、他機関からの招集による対面での会議や情報交換会等の機会も再開されたことで、関係機関間との連携体制の再構築も進みました。さらに福祉後見サポートセンターかみすにおいても日常生活自立支援事業の個別具体的な利用相談が多くなり、実際に新規利用者の増加につながりました。

しかしながら、依然としてコロナ感染症の影響による生活課題や、物価高騰による経済的な課題は多く、令和5年度中の相談件数は延べ8,638件でした。前年度の10,350件からは減少しましたが、「緊急生活支援」「生活福祉資金」「生活困窮者自立支援」に関連した相談が全体の40%を占めている状況です。特に生活福祉資金の特例貸付においては、貸付金の償還が本格的に開始されたことにより、償還免除の承認を受けた方や償還が困難な方といった支援が必要と考えられる借受人に対しフォローアップ支援を行うなど、生活困窮に関する相談に重点的に応じられるよう職員配置も考慮して対応しました。今後も市や関係機関との連携を図りながら切れ目のない支援に努めてまいります。

これらの事業実施結果を踏まえた令和5年度収支は、収入決算額211,363千円、支出決算額193,316千円、差引残額18,047千円となりました。

その中で会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹をなす自主財源については、各地区の皆様をはじめ関係機関の皆様より従前同様のご協力・ご支援をいただくことができました。今後も社会福祉協議会に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めてまいります。

以下、令和5年度の事業及び収支決算について報告します。

目 次

令和5年度 事業報告附属明細書

I. 総合相談体制の充実強化	1
1. 相談援助機能の充実強化	1
2. コミュニティソーシャルワークの充実強化	6
3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化	8
II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり	9
1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動	9
2. 権利擁護関連活動の充実	17
3. 生活困窮世帯への支援活動	21
III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり	26
1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの支援	26
2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進	28
3. 福祉教育支援活動の充実	32
4. その他	34
IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化	37
1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築	37
2. 事業を支える財政基盤の強化	39
V 法人運営	45
1. 理事・評議員体制	45
2. 委員会活動の充実	48
3. 事務局職員の人事	48
4. その他	49

令和5年度 決算書

資金収支計算書総括表	60
(法人単位)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	61
計算書類に対する注記	64
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	65
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	70
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	75
財産目録(令和6年3月31日現在)	78
事業未収金及び未収利用料明細書、未払金明細書	79
寄付金明細書	81

令和 5 年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

本報告書で報告する各事業の実績は「令和5年度事業計画」に掲げた順にまとめてあります。また、実施事業の名称と併せて表記している実施財源の内容については以下のとおりです。

- (自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。
- (自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
- (～から受託) …………… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。
- (共同募金助成～) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和5年度は、令和4年度募金実績(2,012,634円)のうち291,634円の助成を受けました。
- (その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみず事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

．総合相談体制の充実強化

1．相談援助機能の充実強化

(1) 組織による相談援助の強化（総合相談。昭和61年度自主事業開始）

福祉総合相談を入口に、専門相談との重層的な対応と長期に渡る継続的な支援を行うため、相談システムの活用によるデータベース化、蓄積したデータの検証を継続しました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	160	172	215	164	189	119	125	142	125	103	110	104	1,728	2,549
	第Ⅰ圏域	74	79	122	76	83	53	61	69	65	50	54	58	844	1,299
	第Ⅱ圏域	49	48	57	52	67	30	24	41	28	34	32	31	493	716
	第Ⅲ圏域	26	38	35	36	31	34	34	27	30	11	19	11	332	437
	その他	11	7	1		8	2	6	5	2	8	5	4	59	97
電話	総計	443	538	588	510	538	447	525	408	385	376	446	374	5,578	6,402
	第Ⅰ圏域	213	290	323	242	305	252	256	172	218	189	190	186	2,836	3,330
	第Ⅱ圏域	125	125	124	177	153	107	150	108	73	82	127	126	1,477	1,572
	第Ⅲ圏域	80	98	117	75	66	78	85	101	79	86	101	40	1,006	1,159
	その他	25	25	24	16	14	10	34	27	15	19	28	22	259	341
訪問	総計	103	99	125	116	139	158	107	90	100	109	80	106	1,332	1,399
	第Ⅰ圏域	52	58	73	59	72	76	52	40	57	41	36	60	676	788
	第Ⅱ圏域	17	20	26	31	36	51	34	29	23	32	21	26	346	299
	第Ⅲ圏域	34	19	24	26	31	31	21	21	20	34	21	18	300	302
	その他		2	2							2	2	2	10	10
相談合計		706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638	10,350
(内新規相談)		79	87	55	53	65	43	59	78	47	51	55	32	704	1,099
第Ⅰ圏域合計		339	427	518	377	460	381	369	281	340	280	280	304	4,356	5,417
第Ⅱ圏域合計		191	193	207	260	256	188	208	178	124	148	180	183	2,316	2,587
第Ⅲ圏域合計		140	155	176	137	128	143	140	149	129	131	141	69	1,638	1,898
その他合計		36	34	27	16	22	12	40	32	17	29	35	28	328	448
前年度		880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活 支援	総計	23	29	18	17	34	22	16	25	27	36	22	20	289	295
	第Ⅰ圏域	13	18	9	8	11	14	13	4	22	17	6	6	141	181
	第Ⅱ圏域	9	5	7	7	12	4	3	6	4	5	7	7	76	84
	第Ⅲ圏域	1	6	2	1	5	3		15	1	12	9	7	62	27
	その他				1	6	1				2			10	3
生活福祉 資金	総計	114	156	206	110	163	92	119	130	107	77	103	100	1,477	2,248
	第Ⅰ圏域	56	72	126	61	77	38	52	53	50	26	40	55	706	1,102
	第Ⅱ圏域	32	39	52	33	61	27	21	33	23	31	42	32	426	639
	第Ⅲ圏域	23	29	23	14	21	26	34	37	30	16	18	9	280	385
	その他	3	16	5	2	4	1	12	7	4	4	3	4	65	122
行旅人 支援	総計								3					3	1
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他								3					3	1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
低額診療	総計	14	2	9	1			7		3	6	3		45	82
	第Ⅰ圏域		1								6			7	69
	第Ⅱ圏域	14	1		1			7		1		3		27	12
	第Ⅲ圏域			9						2				11	1
	その他													0	0
自立相談支援	総計	113	149	205	117	164	94	133	112	90	82	109	102	1,470	2,104
	第Ⅰ圏域	53	69	113	51	73	44	63	46	46	26	34	39	657	1,105
	第Ⅱ圏域	27	46	56	38	60	29	28	39	20	32	50	54	479	585
	第Ⅲ圏域	29	26	33	26	28	21	37	25	21	17	21	6	290	329
	その他	4	8	3	2	3		5	2	3	7	4	3	44	85
家計改善支援事業	総計	9	11	1	6	15	13	8	9	5	7	7	19	110	64
	第Ⅰ圏域	3	4		1	2	1			3				14	26
	第Ⅱ圏域	1	1		3	12	8	4	9	2	6	7	19	72	29
	第Ⅲ圏域	4	6	1	2		4	4			1			22	9
	その他	1				1								2	0
就労準備支援事業	総計	3	4	5	5	2	6	10	4	1	3	2	1	46	46
	第Ⅰ圏域										1			1	8
	第Ⅱ圏域	3	4	5	5	2	6	10	4	1	2	1	1	44	36
	第Ⅲ圏域											1		1	1
	その他													0	1
生活相談(他)	総計		2	3		2	2	1	2	1	2	2		17	98
	第Ⅰ圏域			3		2			1			1		7	70
	第Ⅱ圏域								1	1				2	9
	第Ⅲ圏域		2											2	15
	その他						2	1			2	1		6	4
日常生活自立支援	総計	126	116	137	152	161	113	127	105	109	107	130	89	1,472	1,474
	第Ⅰ圏域	76	73	79	80	83	59	54	44	47	48	57	39	739	708
	第Ⅱ圏域	20	24	27	40	40	28	45	28	27	24	24	15	342	248
	第Ⅲ圏域	30	19	31	31	37	26	27	33	35	27	34	27	357	505
	その他				1	1		1			8	15	8	34	13
成年後見	総計	33	44	35	54	25	24	32	33	46	49	17	40	432	428
	第Ⅰ圏域	19	20	24	30	20	21	25	22	32	43	13	37	306	298
	第Ⅱ圏域		11	6	11	2			1		1			32	14
	第Ⅲ圏域	7	10	4	11	3	3	4	5	11	3	2	2	65	96
	その他	7	3	1	2			3	5	3	2	2	1	29	20
障害相談	総計	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	1,508
	第Ⅰ圏域	47	67	70	61	99	124	67	47	70	61	80	78	871	793
	第Ⅱ圏域	45	22	24	84	40	49	55	17	21	11	20	32	420	433
	第Ⅲ圏域	16	28	40	39	11	30	15	19	17	27	50	8	300	259
	その他	3	3		1	1		3	3	1	1			16	23
こころの相談	総計	2	4	9	16	2	4	10	14	5	4	5		75	41
	第Ⅰ圏域	2	2	2	6			3	3		4	2		24	15
	第Ⅱ圏域		1	1	9	1	2	6	11	3		3		37	10
	第Ⅲ圏域							1						1	2
	その他		1	6	1	1	2			2				13	14
発達相談	総計	32	12	14	9	9	19	17	10	15	9	9	9	164	433
	第Ⅰ圏域	19	5	6	7	3	8	5	5	7	3	7	6	81	248
	第Ⅱ圏域	5		1	1	2	3	4	2	2	3	2	2	27	109
	第Ⅲ圏域		6	6	1	4	6	3	2	6	1		1	36	51
	その他	8	1	1			2	5	1		2			20	25

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
ひきこもり	総計	13	13	10	6	4	4	2	2	1	4	5	2	66	57
	第Ⅰ圏域	4	6	9	6	1	4	2			2	2	2	38	38
	第Ⅱ圏域	8	6	1		1								16	8
	第Ⅲ圏域	1	1			2			2	1	2	3		12	9
	その他													0	2
高齢者	総計	3		1				1	5	1	3			14	21
	第Ⅰ圏域			1					5		1			7	4
	第Ⅱ圏域	3								1				4	11
	第Ⅲ圏域							1			2			3	3
	その他													0	3
貸出事業	総計		1	1	1	2				3		1		9	15
	第Ⅰ圏域		1											1	5
	第Ⅱ圏域													0	2
	第Ⅲ圏域									3				3	3
	その他			1	1	2						1		5	5
福祉教育	総計	17	27	22	17	55	18	21	25	17	6			225	150
	第Ⅰ圏域	3	9	7	5	35	15	17	12	14	2			119	69
	第Ⅱ圏域	3	11	6	5	11	1	2	2	3	4			48	50
	第Ⅲ圏域	6	6	5	5	9	2	2	8					43	11
	その他	5	1	4	2				3					15	20
ボランティア相談	総計	23	52	46	29	33	37	57	35	26	41	33	39	451	462
	第Ⅰ圏域	8	31	24	5	16	10	32	13	14	16	11	15	195	144
	第Ⅱ圏域	5	13	12	16	10	14	15	14	8	17	13	7	144	164
	第Ⅲ圏域	5	7	4	6	6	11	1	1		7		5	53	54
	その他	5	1	6	2	1	2	9	7	4	1	9	12	59	100
ういらかみす	総計	61	63	72	63	41	49	51	35	42	31	37	45	590	735
	第Ⅰ圏域	33	46	45	55	38	35	35	24	34	23	26	27	421	507
	第Ⅱ圏域	13	8	9	7	2	10	6	9	6	4	8	14	96	117
	第Ⅲ圏域	15	9	18	1	1	4	10	2	2	4	3	4	73	109
	その他													0	2
苦情	総計	1										1		2	2
	第Ⅰ圏域											1		1	0
	第Ⅱ圏域													0	2
	第Ⅲ圏域	1												1	0
	その他													0	0
その他	総計	8	4		2	3	24	5	5	2	21			74	86
	第Ⅰ圏域	3	3		1		8	1	2	1	1			20	27
	第Ⅱ圏域	3	1				7	2	2	1	8			24	25
	第Ⅲ圏域	2				1	7	1			12			23	29
	その他				1	2	2	1	1					7	5
相談合計		706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638	10,350
第Ⅰ圏域合計		339	427	518	377	460	381	369	281	340	280	280	304	4,356	5,417
第Ⅱ圏域合計		191	193	207	260	256	188	208	178	124	148	180	183	2,316	2,587
第Ⅲ圏域合計		140	155	176	137	128	143	140	149	129	131	141	69	1,638	1,898
その他合計		36	34	27	16	22	12	40	32	17	29	35	28	328	448
前年度		880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350	

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	654	770	892	756	814	684	735	584	572	548	586	550	8,145	9,611
	第Ⅰ圏域	319	399	500	362	436	357	360	249	314	255	260	280	4,091	5,064
	第Ⅱ圏域	182	190	203	248	239	184	204	166	118	140	160	178	2,212	2,426
	第Ⅲ圏域	131	153	170	136	122	137	138	140	124	128	134	65	1,578	1,808
	その他	22	28	19	10	17	6	33	29	16	25	32	27	264	313
問合せ・ 情報提供	総計	45	36	31	26	45	39	18	54	31	39	48	33	445	661
	第Ⅰ圏域	18	25	16	12	19	24	7	31	22	25	19	24	242	331
	第Ⅱ圏域	7	3	4	8	16	4	4	12	5	8	19	4	94	143
	第Ⅲ圏域	9	2	6	1	5	6	1	9	3	2	7	4	55	72
	その他	11	6	5	5	5	5	6	2	1	4	3	1	54	115
他機関 紹介	総計	5	1	1	5	6		4	1	7	1		1	32	52
	第Ⅰ圏域	1	1		2	4		2	1	4				15	15
	第Ⅱ圏域	2			2	1				1			1	7	14
	第Ⅲ圏域					1		1		2	1			5	7
	その他	2		1	1			1						5	16
傾聴 助言	総計	2	2	4	3	1	1		1			2		16	26
	第Ⅰ圏域	1	2	2	1	1						1		8	7
	第Ⅱ圏域				2							1		3	4
	第Ⅲ圏域													0	11
	その他	1		2			1		1					5	4
合計	706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638	10,350	
第Ⅰ圏域合計	339	427	518	377	460	381	369	281	340	280	280	304	4,356	5,417	
第Ⅱ圏域合計	191	193	207	260	256	188	208	178	124	148	180	183	2,316	2,587	
第Ⅲ圏域合計	140	155	176	137	128	143	140	149	129	131	141	69	1,638	1,898	
その他合計	36	34	27	16	22	12	40	32	17	29	35	28	328	448	
前年度	880	909	1,005	885	996	1,050	833	764	799	723	674	832	10,350		

令和5年度の総合相談の対応件数は、前年度比83.4%の8,638件に減少しました。しかしながら、特例貸付を含む生活福祉資金の貸付相談は、コロナ禍前の約5倍の高い件数を維持しております。また、物価高騰などにより依然として経済状況に課題を抱える世帯が多くあります。本会は、特例貸付の借受人に対する償還猶予や償還免除などのフォローアップ支援（茨城県社協受託事業）を継続し、他制度とも連携を図りながら相談に対応しました。

(2) 課題発見機能の充実（昭和61年度自主事業開始）

課題の早期解決のため、民生委員・児童委員、地域包括支援センター等と連携し、生活課題が複合化する世帯の発見と見守りをする体制強化を継続しました。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会定例会への参加

令和5年度 2回参加（前年度3回参加）

開催日	地区	内容	場所
令和5年 10月10日	神栖	神栖地区民協定例会（共同募金協力依頼）	保健・福祉会館
令和6年 1月15日	波崎	波崎地区民協定例会（共同募金協力依頼）	はさき福祉センター

※民生委員児童委員協議会事務局：神栖市福祉部社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	同行訪問													0	1
	情報共有	6	6	5	1	7	2	1	5	7	4	5	3	52	58
低額診療	同行訪問			1				1			1			3	4
	情報共有			3				2			2			7	6
その他個別	同行訪問			1										1	10
	情報共有		2	1			1	2	2				17	25	26
同行訪問合計				2				1			1			4	15
情報共有合計		6	8	9	1	7	3	5	7	7	6	5	20	84	90
総計		6	8	11	1	7	3	6	7	7	7	5	20	88	105
前年度		10	9	11	13	9	6	4	6	7	6	10	14	105	

(3) 他機関の相談窓口とのネットワークづくり（昭和61年度自主事業開始）

司法、教育、保健、医療の関係機関や福祉分野以外の行政機関等との連携を図るとともに、双方の役割や取り組みの理解を深めるため、各種相談窓口との情報共有を行いました。

令和5年度 16回参加（前年度15回参加）

開催日	内容	場所
令和5年4月4日	【事業周知】生活困窮（住居確保給付金）について（神栖市商工会）	神栖市
4月25日	【連携会議】（ことばと発達の相談室）（教育指導課）	市役所
6月1日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（市民課）	市役所
6月1日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（課税課）	市役所
6月1日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（契約管財課）	市役所
6月1日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（市民協働課）	市役所
6月1日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（消費生活センター）	市役所分庁舎
9月5日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（鹿島病院）	鹿嶋市
10月11日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（本多病院）	千葉県香取市
11月14日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（銚子こころクリニック）	千葉県銚子市
11月14日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（協和医院）	千葉県銚子市
12月12日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（児玉病院）	神栖市
12月12日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（早川医院）	鹿嶋市
12月12日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（はまなすクリニック）	鹿嶋市
12月19日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（旭中央病院）	千葉県旭市
12月19日	【事業周知】精神障害者デイケアについて（ここからクリニック）	千葉県旭市

複雑かつ多様化した相談ニーズに対して、関係機関との連携を強化し、情報を共有することで効率的に支援することを目的に、精神障害者デイケア事業や生活困窮者自立支援法に基づく住居確保給付金、また令和5年1月から本格的な償還が始まった生活福祉資金特例貸付の償還猶予手続きについて、関係機関への事業の周知に努めました。

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

(1) 日常生活圏域別担当CSWの配置（平成27年度自主事業開始）

市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続しました。

(2) 課題解決へのネットワークづくり

CSWが、高齢者・児童・知的障害・発達障害・各種福祉分野別で実施する会議へ積極的に参加しました。

(i) 社協が開催するケース会議等 令和5年度 3回開催。参加者数 37名(前年度2回13名)

開催日	内容	場所	出席者
令和5年 6月22日	ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会 「各事業所の現状と課題について情報交換」	保健・福祉会館	13名
9月28日	ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会 「事業所一覧表の作成について情報交換」	保健・福祉会館	12名
令和6年 1月17日	ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会 「事業所一覧表の作成について情報交換」	保健・福祉会館	12名

地域ネットワーク勉強会における「障害者の就労支援企画」で明らかになった障害特性に応じた事業所選択の課題について、事業所間の特徴を共有し連携を図る「ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会」を定期的に開催しました。

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 令和5年度 2回参加（前年度4回参加）

開催日	内容	場所
令和5年 7月3日	市長寿介護課主催ケース会議 高齢者虐待が疑われる世帯の虐待被害者の生活課題について	保健・福祉会館
7月26日	市長寿介護課主催ケース会議 高齢者虐待が疑われる世帯への対応について	保健・福祉会館

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 令和5年度 23回参加（前年度22回参加）

開催日	内容	場所
令和5年 5月26日	市長寿介護課主催神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	市役所
5月30日	市子ども福祉課主催神栖市要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健・福祉会館
6月2日	県国民健康保険運営協議会長会主催茨城県国民健康保険運営協議会長会理事會	水戸市
6月12日	市長寿介護課主催第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
6月16日	市教育委員会主催神栖市特別支援教育連携協議会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
6月19日	市長寿介護課主催神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
6月26日	県主催鹿行保健医療圏における地域医療構想調整会議	潮来保健所
6月30日	市国保年金課主催神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所分庁舎
7月3日	市子ども福祉課主催神栖市児童厚生施設運営委員会	保健・福祉会館
7月19日	市長寿介護課主催神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	市役所分庁舎
8月3日	市健康増進課主催神栖市健康づくり推進協議会	はさき保健・交流センター

開催日	内容	場所
8月21日	市障がい福祉課主催神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
8月22日	市教育委員会主催神栖市特別支援教育連携協議会研修会	神栖市教育センター (旧矢田部小学校)
9月14日	市長寿介護課主催第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
11月24日	県主催鹿行保健医療圏における地域医療構想調整会議	書面会議
11月24日	県主催鹿行保健医療福祉協議会	書面会議
11月28日	市長寿介護課主催神栖市地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
令和6年 1月31日	県国民健康保険運営協議会長会主催茨城県国民健康保険運営協議会長会 定期総会	水戸市
2月8日	市国保年金課主催神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所分庁舎
2月20日	市障がい福祉課主催神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
2月26日	市長寿介護課主催神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
2月28日	県主催鹿行保健医療福祉協議会及び鹿行保健医療圏地域医療構想調整会議	潮来保健所
3月21日	市長寿介護課主催神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着 型サービス運営委員会	保健・福祉会館

他機関が主催する会議に参画し、社会福祉協議会の果たす役割や地域にある課題に対し、必要とする社会資源などの提言や関係機関とのネットワーク強化などを図りました。引き続き各機関との協働による地域福祉向上に向けて取り組んでいきます。

(3) 生活課題解決に対する組織化・事業化（平成9年度自主事業開始）

地域ネットワーク勉強会でのテーマ選定を土台に、新たな福祉課題に対応できる新規組織化・事業化を図りました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	内容	参加者
令和5年 4月20日	第274回「幼児期における発達障害の理解～「気づき」から「支援」につなぐポイント～」 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士）	59名
5月19日	第275回「地元精神科医に聞く！！～ストレスと精神疾患の関係性～」 講師：児玉知之氏（児玉医院副院長精神保健指定医）	54名
6月16日	第276回「保護者支援を子どもの行動から考える～行動で見て、考える！～」 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士） 【第10期発達障害療育者研修会（1日目）合同開催】	73名
7月21日	第277回「対人援助職に必要な成年後見制度の基礎知識第二弾 ～成年後見人としての実践活動から見てきた支援のポイント～」 講師：橋田勝（神栖市社協/後見ホットライン担当・社会福祉士・精神保健福祉士）	33名
8月24日	第278回「障害者の就労場面におけるミスマッチを防ぐには ～就労継続支援A型事業所の取り組みや事業所連携～」 講師：岡部泰雄氏（就労継続支援A型事業所エバーグリーン波崎施設長）	50名
9月21日	第279回「ひきこもり状態にある方の家族支援のポイント～家族の関わり方が鍵～」 講師：高橋眞利子氏（心理療法士・ひきこもり支援相談士）	27名

開催日	内容	参加者
10月19日	第280回「具体的事例で学ぶ！ ～安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み～」 講師：高根由起子氏（株式会社グッドライフ/常務） 伊藤貴織氏（株式会社グッドライフ/グループホームみはる園神栖施設長）	47名
11月16日	第281回「就労継続支援A型事業所の取り組みや事業所連携第二弾 ～就労パスポート」を活用した支援～」 講師：岩田愉理香氏（就労継続支援A型事業所エバークリーン神栖） （サービス管理責任者）	26名
12月15日	第282回「安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み第二弾 ～動物と『共に生きる』グループホームとは～」 講師：平野晃一氏（株式会社CARPEDIEMグループホームぶらすOne/取締役） （社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士）	47名
令和6年 1月26日	第283回「安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み第三弾 ～自立した生活を支援するグループホーム～」 講師：鈴木春菜氏（株式会社ブレーメンOHANAハウス神栖/サービス管理責任者） 伊藤正一氏（株式会社ブレーメン/管理者） 伊藤希美氏（株式会社ブレーメン/代表）	40名
2月21日	第284回「地元弁護士がわかりやすく解説 ～事例で学ぶ！成年後見制度 成年後見人にできること・できないこと～」 講師：安重洋介氏（神栖法律事務所 弁護士）	41名
3月15日	第285回「対人援助業務に関わる人のストレスマネジメント ～『こころの免疫力』の高め方～」 講師：宮内厚季氏（HeartMapGarden/代表・産業カウンセラー・ヘルスカウンセラー）	30名

令和5年度 12 回開催参加者 527名
（前年度8回開催参加者 315名）



（左写真）

第280回地域ネットワーク勉強会では、障害のある方の「暮らしの場所」として日常生活の安定を図るためのサービスが提供されるグループホーム（共同生活援助）について、具体的な支援内容や施設の特徴などをお話いただきました。今後も勉強会では様々なテーマを取り上げ、市内外の支援者との情報交換・共有を図り、支援機関間の連携を強化します。

3. 職員派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（労働者派遣法）」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。

（平成26年4月～。厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443）

（平成30年11月1日厚生労働大臣許可番号：派08-300697）

（1）市役所福祉関係課への職員派遣継続

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課）
- ・家庭児童相談専門員（社会福祉士・精神保健福祉士）の派遣（神栖市こども福祉課）

（i）会議・研修

令和5年度 11 回実施（前年度3回実施）

開催日	内容	場所
令和5年 4月18日	労働者派遣事業所定期指導（茨城労働局来局）	保健・福祉会館
6月8日	労働者派遣事業所派遣元責任者講習	ザ・ヒロサワシティ会館 分館（水戸市）

開催日	内容	場所
6月30日	労働者派遣契約に関する打合せ（こども福祉課）	保健・福祉会館
7月25日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
9月26日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
11月28日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
令和6年 1月16日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
1月23日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
2月9日	労働者派遣事業適正化セミナー（茨城労働局）	かみす防災アリーナ
2月13日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館
3月22日	職員研修（派遣元職員研修：担当業務確認）	保健・福祉会館

（2）派遣先とのネットワーク強化

・各派遣先、派遣職員とのネットワークをもとに、他の関係機関とも協力して、ケース会議等を積み重ね、支援ネットワークを強化しました。

．必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1．精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動

（1）精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

精神科病院等への受診不安、不眠・気分の落ち込みが続くなどの精神的な不調を抱える方やそのご家族の悩み、不安について、精神保健福祉士が総合相談機能の中で対応しました。

（i）利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口		2	1	6			1	5			2		17	11
電 話	2	2	8	9	2	4	8	7	4	4	3		53	29
訪 問				1			1	2	1				5	1
合 計	2	4	9	16	2	4	10	14	5	4	5	0	75	41
前年度	3	3	3	6	1	7	2	0	6	4	0	6	41	

(2) 精神障害者デイケア事業 (平成16年度自主事業開始、平成17年度神栖市より一部受託)

受託金額 3,200,000円)

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動やスタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図ります。社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として、市内2地区で開催しました。

(i) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度 : 毎週水、木、金曜日の週3回 (午前10時~12時・午後1時~3時開催)
- ・利用登録者 13名 (うち令和5年度新規 1名)

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	12	53	38	91	53	4.42	4.92
5月	10	42	34	76	43	4.30	4.40
6月	14	57	34	91	57	4.07	5.36
7月	12	40	29	69	40	3.33	4.92
8月	13	46	31	77	46	3.54	4.33
9月	13	36	23	59	36	2.77	3.69
10月	12	47	37	84	47	3.92	4.17
11月	12	46	28	74	46	3.83	4.55
12月	12	43	25	68	43	3.58	4.17
1月	12	52	37	89	54	4.50	4.00
2月	12	57	40	97	58	4.83	5.00
3月	12	45	32	77	45	3.75	4.73
合計	146	564	388	952	568	3.89	4.53
前年度	147	655	390	1,045	666	4.53	

<主な活動内容>

- ・フリータイム(創作活動等) 176回
- ・室内ゲーム 54回
- ・レクリエーション 33回
- ・映画鑑賞 14回
- ・音楽鑑賞 14回
- ・ウォーキング等 21回

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度 : 毎週火曜日の週1回 (午前10時~12時開催)
- ・利用登録者 3名 (うち令和5年度新規 0名)

月	開催回数	参加者数(人)				前年平均
		午前	計	実利用	平均	
4月	4	9	9	9	2.25	2.50
5月	5	10	10	10	2.00	2.75
6月	4	10	10	10	2.50	2.25
7月	4	8	8	8	2.00	1.75
8月	5	11	11	11	2.20	1.60
9月	4	10	10	10	2.50	1.75
10月	5	11	11	11	2.20	2.00
11月	4	10	10	10	2.50	2.60
12月	4	8	8	8	2.00	2.25
1月	4	7	7	7	1.75	1.25
2月	4	7	7	7	1.75	2.00
3月	4	4	4	4	1.00	2.00
合計	51	105	105	105	2.06	2.06
前年度	49	101	101	101	2.06	

<主な活動内容>

- ・フリータイム(創作活動等) 21回
- ・レクリエーション 13回
- ・室内ゲーム 10回
- ・ミーティング 4回
- ・映画鑑賞 1回
- ・ウォーキング等 2回

(iii) 会議・研修・啓発関連

開催日	内容	場所
令和5年9月5日	【事業周知】精神障害者デイケア事業案内・情報共有（再掲）	鹿島病院
10月11日	【事業周知】精神障害者デイケア事業案内・情報共有（再掲）	本多病院
11月14日	【事業周知】精神障害者デイケア事業案内・情報共有（再掲）	銚子こころクリニック 協和医院
12月12日	【事業周知】精神障害者デイケア事業案内・情報共有（再掲）	児玉病院、早川医院 はまなすクリニック
12月19日	【事業周知】精神障害者デイケア事業案内・情報共有（再掲）	旭中央病院 ここからクリニック

(iv) 利用者アンケートの実施（令和6年2月）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ・実施対象 15名 | ・回収数 10名（回収率 66.7%） |
| ・事業を利用しての満足度 | ・職員の対応について |
| 1. 大変満足している 3名（30.0%） | 1. 大変満足している 5名（50.0%） |
| 2. 満足している 5名（50.0%） | 2. 満足している 3名（30.0%） |
| 3. ふつう 1名（10.0%） | 3. ふつう 1名（10.0%） |
| 4. あまり満足でない 0名（0.0%） | 4. あまり満足でない 1名（10.0%） |
| 5. 不満である 1名（10.0%） | 5. 不満である 0名（0.0%） |

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、基本的な感染予防対策を講じながら、外出や調理等のプログラムを再開しました。

本事業を利用しての感想や職員の対応については、概ね満足頂けています。次年度は利用者とのミーティングを増やし、利用者の意見をより取り入れることで、満足感を高められるよう取り組みます。

(3) 発達障害児者等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

(i) 発達障害児療育者研修

発達障害の中でも特に支援者の関わりが大切とされている3歳から小学校就学前の幼児期に関わる保育士や幼稚園教諭を対象に、発達障害について正しい理解を深め、実際の保育現場等での関わり方や、子どもの行動の捉え方から支援について考える研修会を開催しました。

・第10期発達障害療育者研修会

期 間：令和5年6月16日～10月13日（全4回講座／全日程受講終了者23名）

日程	回数	内容	参加者数
令和5年6月16日	1回目	保護者支援を子どもの行動から考える～行動を見て、考える！～ 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士） 【公開講座：第276回地域ネットワーク勉強会 合同開催】	73名
6月30日	2回目	支援で使える行動の原理～ほめることの重要性～ 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士）	34名
7月28日	3回目	記録から考える支援～現状把握！例外を探す!!～ 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士）	26名
10月13日	4回目	幼児期の子どもの行動から考える発達障害支援～研修の振り返り～ 講師：枝松慎次郎氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （公認心理師・臨床心理士）	28名

(4) ことばと発達の相談室（平成元年度自主事業開始）

ことばや発達に不安を抱える学齢児童と家族を対象に、市が移行に向けた準備を進める本年度1年間に限り、言語聴覚士による専門相談を月4回継続実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	4	3	5	4	3	5	4	2	4	4	3	5	46	48
利用者数	5	3	9	7	6	9	7	5	6	4	4	8	73	165
前年度利用者数	14	15	16	16	13	17	12	11	11	12	12	16	165	

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
令和5年 4月25日	市教育指導課主催連携会議【各課事業について情報共有】（再掲）	市役所

ことばと発達の相談室は、ことばや発達に不安を抱える児童が専門的な助言や訓練を受けられる社会資源が不足していたことから、平成元年に開設しました。現在では市教育指導課や障がい福祉課で類似する言語発達支援関連の事業が公の制度として創設されており、支援環境は大きく進展しています。このことから、市関係各課との連携会議のもと、本相談室の利用者は令和5年度の1年間で公の制度に引継ぎ、本年度末でことばと発達の相談室は終了しました。

(5) ひきこもり家族支援の充実、支援ネットワークの構築（令和元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	4	1	2			2	2			2		1	14	13
電話	8	9	4	1	2	2		2	1	2	4		35	28
訪問			3	5	1								9	1
家族相談	1	3	1		1						1	1	8	15
合計	13	13	10	6	4	4	2	2	1	4	5	2	66	57
前年度	7	8	6	3	8	1	6	3	2	4	3	6	57	

(ii) 会議・研修会等

開催日	内容	場所
令和5年 6月28日	潮来保健所主催 令和5年度第1回潮来保健所管内ひきこもり支援推進連絡会議	潮来保健所
9月21日	第279回地域ネットワーク勉強会開催（再掲） 「ひきこもり状態にある方の家族支援のポイント～家族の関わり方が鍵～」 講師：高橋真利子氏（心理療法士・ひきこもり支援相談士）	保健・福祉会館
令和6年 2月19日	潮来保健所主催 令和5年度第2回潮来保健所管内ひきこもり支援推進連絡会議	潮来保健所

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営

(平成18年度神栖市から受託。受託金額6,300,000円)

神栖市障害者相談支援事業を市(障がい福祉課)から受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。

(i) 相談対応実績(相談形態)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	19	21	17	26	18	17	18	9	11	14	12	14	196	196
(内計画相談対象者)	5	5	7	17	6	10	8	4	7	11	7	5	92	73
電 話	76	86	96	132	104	140	97	63	70	73	115	68	1,120	1,035
(内計画相談対象者)	67	78	92	128	94	120	89	47	57	65	105	59	1,001	856
訪 問	16	13	21	27	29	46	25	14	28	13	23	36	291	277
(内計画相談対象者)	9	7	16	19	22	36	16	3	17	7	16	29	197	189
合 計	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	1,508
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	1,118
前年度	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	
(内計画相談対象者合計)	74	76	82	113	84	129	115	94	104	73	71	103	1,118	

(ii) 相談者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	47	44	66	100	77	116	37	38	40	45	78	50	738	705
(内計画相談対象者)	47	44	65	97	74	110	35	31	34	43	75	45	700	665
知的障害	22	18	38	40	24	50	30	7	33	32	38	31	363	299
(内計画相談対象者)	19	14	32	38	20	49	27	6	28	24	34	29	320	214
精神障害	38	58	30	44	48	37	72	41	36	23	31	33	491	474
(内計画相談対象者)	15	32	18	29	28	7	51	17	19	16	19	19	270	239
発達障害	1			1								4	6	16
(内計画相談対象者)													0	0
重複	2				1		1				2		6	11
(内計画相談対象者)													0	0
難病	1				1						1		3	3
(内計画相談対象者)													0	0
合 計	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	1,508
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	1,118
前年度	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	
(内計画相談対象者合計)	74	76	82	113	84	129	115	94	104	73	71	103	1,118	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談がある場合は、内容毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	93	103	121	173	143	178	119	60	89	90	139	104	1,412	1,267
(内計画相談対象者)	81	89	115	164	122	166	113	53	81	83	128	93	1,288	1,107
障害・病状													0	7
(内計画相談対象者)													0	0
健康・医療					1	1							2	9
(内計画相談対象者)													0	5
不安・心配ごと	2	4			1	4	1			3			15	39
(内計画相談対象者)		1											1	6

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
保育・教育							2						2	11
(内計画相談対象者)													0	0
家族・人間関係	4				1	1	1	5	1	1		2	16	22
(内計画相談対象者)													0	0
家計・経済		1	2	2	1	8	4	1	1	1	1		22	26
(内計画相談対象者)													0	0
就労関係	2						4	1			1	4	12	19
(内計画相談対象者)								1					1	0
社会参加・余暇活動	9	9	10	9	4	11	9	16	17	5	9	7	115	98
(内計画相談対象者)													0	0
権利擁護	1												1	1
(内計画相談対象者)													0	0
その他		3	1	1				3	1			1	10	9
(内計画相談対象者)													0	0
合 計	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	1,508
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	1,118
前年度	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	
(内計画相談対象者合計)	74	76	82	113	84	129	115	94	104	73	71	103	1,118	

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	8	3	6	7	8	5	3	6	6	5	4	4	65	94
(内計画相談対象者)	4	3	4	7	3	4	2	6	3	3	3	3	45	54
相談助言	1				1						1		3	15
(内計画相談対象者)													0	0
サービス調整	93	116	120	173	130	172	125	79	93	88	133	86	1,408	1,260
(内計画相談対象者)	68	87	103	152	109	136	99	47	68	73	113	65	1,120	927
同行支援												3	3	1
(内計画相談対象者)													0	0
状況把握	2										1		3	1
(内計画相談対象者)	2										1		3	0
ケア会議						1							1	3
(内計画相談対象者)						1							1	3
アセスメント		1			2								3	0
(内計画相談対象者)													0	0
モニタリング	7		8	5	10	25	12	1	10	7	11	25	121	134
(内計画相談対象者)	7		8	5	10	25	12	1	10	7	11	25	121	134
申請代行													0	0
(内計画相談対象者)													0	0
合 計	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	1,508
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	1,118
前年度	98	99	113	150	122	157	165	124	131	102	110	137	1,508	
(内計画相談対象者合計)	74	76	82	113	84	129	115	94	104	73	71	103	1,118	

(v) 障害支援区分認定調査（平成18年度神栖市より受託）

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者			1	3	1	2	1	3	1	1	2	3	18	17
知的障害者	3	2	3	2	3		1	1	4	4	3	2	28	22
精神障害者	1	2			1	3	2	1	1			1	12	17
重複障害者	1					1							2	6
難病	1				1		1				1		4	2
合計	6	4	4	5	6	6	5	5	6	5	6	6	64	64
前年度	5	4	5	6	5	6	6	6	5	5	5	6	64	

(vi) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（平成26年度自主事業開始）

障害福祉サービスの利用を希望する方を対象に、障害者相談支援専門員が適切なケアマネジメントによりサービス利用計画を作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し（モニタリング）を利用対象者との契約に基づき実施しました。

・計画作成

令和5年度契約者合計 38名

（前年度 契約者合計40名 解約2名）

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1	2				1	3	1		2			10	11
知的障害者	8	2		1	1	1	1	2		1		2	19	20
精神障害者	2			1		1	2				1		7	9
合計	11	4	0	2	1	3	6	3	0	3	1	2	36	40
前年度	11	3	0	2	2	3	7	5	0	4	1	2	40	

・モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	2		2		1	1	2				1	3	12	18
知的障害者	2		1	1	2	9	1		1	2	1	1	21	27
精神障害者			1	1		2			2		1	1	8	13
合計	4	0	4	2	3	12	3	0	3	2	3	5	41	58
前年度	9	0	6	3	5	18	3	1	2	2	3	6	58	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和5年 5月29日	市障がい福祉課主催 令和5年度神栖市内障害福祉サービス事業所連絡会	保健・福祉会館
7月26日	市障がい福祉課主催 令和5年度第1回障害相談支援事業所連絡会	保健・福祉会館
8月2日	茨城県心身障害者福祉協会主催 令和5年度相談支援従事者（現任者）研修 （～令和6年3月12日／全4日間。3名受講）	オンデマンド（1日目） 茨城県総合福祉会館
令和6年 1月29日	市障がい福祉課主催 令和5年度第2回障害相談支援事業所連絡会	保健・福祉会館

(7) ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会の開催（令和4年度新規開催）

市内の精神障害者や発達障害者が個々の状況にあったサービス利用へのアクセスがスムーズになるよう、就労支援事業所との情報交換会を開催し、事業所間の相互理解を深めました。

開催日	内容	参加者
令和5年 6月22日	各事業所の現状と課題について情報交換（再掲）	6機関11名
9月28日	各事業所の現状と課題について情報交換（再掲）	7機関12名
令和6年 1月17日	各事業所の現状と課題について情報交換（再掲）	8機関12名

令和5年度は情報交換会を定期開催としました。参加事業所については、地域ネットワーク勉強会での繋がりを中心に、市内すべての就労支援事業所へ参加案内をするまでに広がりました。内容としては、事業所間での情報交換を中心に、ミスマッチを防ぐことを目的とした事業所の情報を集約した冊子の作成を行いました。

(8) 各種福祉サービス

(i) 車いす貸出事業（昭和61年度自主事業開始）

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間車いす（自走式・介助式）を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

・利用実績

車いす	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自走型	3	12	7	7	9	2	12	6	8	6	5	9	86	59
介助型	8	7	1	1	7	7	8	5	7	3	4	3	61	56
合計	11	19	8	8	16	9	20	11	15	9	9	12	262	115
前年度	17	4	12	8	6	11	14	15	7	5	6	10	115	

(ii) 利用者アンケートの実施（令和6年2月）

・実施対象 93名

・回収数 56名（回収率 60%）

・事業を利用しての満足度

1. 大変満足している 37名（66%）

2. 満足している 17名（30%）

3. ふつう 2名（4%）

4. あまり満足でない 0名（0%）

5. 不満である 0名（0%）

(iii) 福祉車両利用料金助成事業（平成30年度自主事業開始）

車いすを使用しなければ移動が困難な方を対象に社会参加の促進と福祉の向上を図るため、福祉車両等のレンタカーを使用した場合に、その料金の9割を助成しました。

・利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	3	2	0	1	0	0	0	2	1	0	0	1	10	11
更新申請	2	0	1	4	0	4	0	2	1	3	0	0	17	22
利用件数	2	7	8	5	3	5	4	7	7	3	0	1	52	57

・用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	2	7	8	4	3	5	4	6	7	3		1	50	53
一時帰宅													0	0
行楽								1					1	3
入退院・転院				1									1	1
施設送迎													0	0
合計	2	7	8	5	3	5	4	7	7	3	0	1	52	57
前年度	1	5	9	2	8	3	9	6	9	0	4	1	57	

(iv) 利用者アンケートの実施（令和6年2月）

- | | | | |
|-------|--------------|--------------|---------|
| ・実施対象 | 21名 | ・事業を利用しての満足度 | |
| ・回収数 | 16名（回収率 76%） | 1. 大変満足している | 7名（44%） |
| | | 2. 満足している | 4名（25%） |
| | | 3. ふつう | 3名（19%） |
| | | 4. あまり満足でない | 2名（13%） |
| | | 5. 不満である | 0名（0%） |
| | | 回答無 | 5名（31%） |

車いす貸出事業、福祉車両利用料金助成事業を利用した感想は、概ね満足いただけています。今後も市民の方に有効利用していただけるよう、社協ニュースやホームページで周知を図るなど、広報を積極的に行います。

2. 権利擁護関連活動の充実

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実（平成28年度自主事業開始、神栖市より法人後見支援業務の一部受託。受託金額376,852円）

資力が乏しく判断能力に欠ける認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の市民的権利を守り、身上監護と財産管理の両面から援助を行う成年後見人等を、本会が受任（法人後見受任）する事業を積極的に展開しました。

また、成年後見制度による支援が必要な方への相談や講演等を通じて制度の利用を促進しました。さらに神栖市が実施する成年後見制度等の普及啓発に関する取り組みのうち、法人後見実施のための研修や適正活動のための支援（法人後見支援業務の一部受託（神栖市障がい福祉課））を行い障害者の権利擁護を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	2	6	3	3	1	1	3	3		1	2	2	27	32
内新規受任相談			1			1							2	3
受任件数(当月)			1										1	0
現受任件数	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4		
受任活動件数	20	28	28	35	20	21	28	26	34	45	15	36	336	340
専門員活動件数	33	44	35	54	25	24	32	33	46	49	17	40	432	428

(ii) 事業受任状況 令和5年度 新規受任1件 終了2件 (前年度 新規受任0件 終了2件) 延べ受任11件

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活 基盤	支援(月)		審判 確定日	終了日
							金銭 管理	身上 監護		
1	認知症	後見	女性	78	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	知的障害	後見	男性	89	特養入所	生保	1回	1回	H29.02.07	R06.03.31
3	認知症	後見	男性	78	ケアハウス入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H29.06.23	R06.01.16
4	認知症	後見	女性	90	特養入所	生保	1回	1回	R02.09.26	
5	認知症	後見	男性	73	有料老人ホーム入所	生保	1回	1回	R05.06.13	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	1	2	1		1								5	2
参加者	8	13	7		6								34	11

(iv) 啓発・会議・研修関連事業

・会議、研修

開催日	内容	会場
令和5年 11月15日	茨城県社会福祉協議会主催 「成年後見制度」や「相続」に係るオンライン研修会 第3回「相続登記」	オンライン
11月20日	水戸家庭裁判所主催 令和5年度家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	オンライン
令和6年 2月26日	神栖市長寿介護課主催 令和5年度第11回神栖市医療・介護サービス事業者連絡会 「成年後見利用促進事業について」	保健・福祉会館

・啓発

開催日	内容	会場
令和5年 7月21日	第277回地域ネットワーク勉強会開催 (再掲) 「対人援助職に必要な成年後見制度の基礎知識 第二弾」 ～成年後見人としての実践活動から見えてきた支援のポイント～	保健・福祉会館
令和6年 2月21日	第284回地域ネットワーク勉強会開催 (再掲) -地元弁護士が分かりやすく解説- 「事例で学ぶ！成年後見制度～成年後見人にできること・できないこと」	保健・福祉会館

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営 (平成13年度から茨城県社会福祉協議会より受託。

受託金額 2,744,000円)

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを実施しました。

本事業の対象者が制度利用につながりやすくなるよう高齢者・障害者の相談支援機関へ、事業を通じた個別支援事例の周知などによる広報・啓発の充実を図りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	3	4	2	2	2	1	4		3	4	5		30	36
内新規利用相談	3	4	2	2	2	1	4		3	4	5		30	33
契約件数(新規)	1		1	6		1		1			1	1	12	5
解約件数			2			1	1		1	1			6	7

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
月末契約者数	26	26	25	31	31	31	30	31	30	29	30	31		
支援員活動件数	9	7	9	5	4	5	5	4	6	6	6	6	72	96
専門員活動件数	117	109	128	147	157	108	122	101	103	101	124	83	1,400	1,378
活動支援員数	4	4	4	3	2	3	3	3	3	3	3	3		

(ii) 事業利用者状況 令和5年度 新規契約12件 解約6件 (前年度 新規契約5件 解約7件)

No.	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	知的	女性	77	在宅	生・年	1回		1回	H26.09.11	
2	認知症	男性	75	在宅	生・年	1回		1回	H27.08.03	
3	認知症	男性	67	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	H27.11.18	
4	精神	女性	53	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	
5	認知症	男性	78	特別養護老人ホーム入所	年金	1回		1回	H29.11.20	R05.09.29
6	知的	女性	59	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	
7	知的	女性	37	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	
8	認知症	男性	65	ホスピス型高齢者住宅入所	生保	1回		1回	H30.05.17	R05.06.18
9	認知症	女性	82	在宅	生・年	1回		1回	H30.10.15	
10	知的	女性	71	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30.12.05	R05.10.05
11	認知症	女性	81	介護老人保健施設入所	年金	1回	○	1回	H31.03.01	
12	認知症	女性	73	在宅	生・年	2回		2回	R01.11.01	
13	精神	男性	73	有料老人ホーム入所	生保	1回		1回	R01.11.21	R05.06.30
14	認知症	女性	80	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R02.06.18	
15	精神	女性	52	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R02.06.18	
16	知的	女性	25	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.29	
17	認知症	女性	92	介護老人保健施設入所	生・年	1回	○	1回	R03.02.12	
18	認知症	男性	81	在宅	年金	1回		1回	R03.03.01	
19	認知症	男性	74	在宅	生保	1回		1回	R03.05.17	
20	精神	女性	61	在宅	生・年	1回		1回	R03.06.08	
21	認知症	女性	85	在宅	生保	1回		1回	R03.06.08	
22	認知症	女性	86	在宅	生保	1回		1回	R03.07.12	
23	精神	男性	43	在宅	年金	1回		1回	R03.09.07	
24	認知症	男性	81	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R04.11.02	
25	認知症	男性	80	サービス付高齢者住宅	年金	1回		1回	R04.12.02	
26	認知症	男性	73	在宅	生・年	1回		1回	R05.04.13	
27	認知症	男性	89	有料老人ホーム入所	生保	1回		1回	R05.06.15	R05.12.25
28	認知症	女性	85	在宅	生保	1回		1回	R05.07.10	
29	精神	男性	63	障害者グループホーム入所	生保	1回		1回	R05.07.12	
30	精神	男性	52	在宅	生保	1回		1回	R05.07.19	
31	認知症	男性	79	在宅	生・年	1回		1回	R05.07.20	
32	認知症	女性	90	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R05.07.20	R06.01.25
33	知的	男性	27	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R05.07.26	
34	認知症	男性	87	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R05.09.22	
35	認知症	男性	83	在宅	生・年	1回		1回	R05.11.15	
36	知的	男性	23	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R06.02.06	
37	知的	男性	54	在宅	年金	1回		1回	R06.03.01	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数		3	4	2	3	3	3	2	1	5	1	1	28	18
参加者		21	23	10	21	23	18	12	5	30	7	3	173	114

(iv) 日常生活自立支援事業にかかる研修、啓発等

・調査

開催日	内容	場所
令和5年 11月20日	茨城県運営適正化委員会による日常生活自立支援事業実施状況調査	事務局内

・研修

開催日	内容	場所
令和6年 1月26日	茨城県社会福祉協議会主催 令和5年度日常生活自立支援事業現任生活支援員研修	オンライン
3月25日	茨城県社会福祉協議会主催 日常生活自立支援事業 情報収集・ガイドライン聴取に関する研修会	オンライン

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営を図るため、法定後見の受任審査や事業全般に係る指導や財産の助言・管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和5年 7月28日	<第1回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 新規法人後見受任活動概要報告について 司法書士会による受任状況や成年後見制度の動向等について（情報提供）	委員5名
令和6年 2月13日	<第2回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 弁護士会による受任状況や成年後見制度に関する動向等について（情報提供）	委員6名

福祉後見サポートセンターかみす運営委員（令和6年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	篠塚 洋一	社会福祉関係者（委員長）	4	安重 洋介	司法関係者
2	鈴木 伸洋	司法関係者（副委員長）	5	日高 篤生	行政関係者
3	鈴木 善作	医療関係者	6	狭山 利和	学識経験者

「福祉後見サポートセンターかみす」は、身近な成年後見制度の相談機関として利用相談から支援、法人後見団体として受任による支援までを、上記の取り組みで一体的に実施することで、市内の権利擁護支援体制の強化に努めています。今後もさらなる相談の増加が見込まれることから、適切な制度利用について啓発を進め、関係機関との連携を強化します。

3. 生活困窮世帯への支援活動

(1) 施策の活用による生活困窮世帯への支援

自立相談支援事業での相談支援において、住居確保給付金（神栖市）、生活福祉資金貸付制度（茨城県社協）、無料・低額診療事業（社会福祉法人の医療機関）、自主事業の緊急生活支援事業（食材等の現物支援）など、生活困窮世帯の実情に合わせた支援施策を活用するため、実施機関との連携を図って実施しました。

(i) 生活福祉資金貸付事業（昭和61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、茨城県社協が主体となって実施される各種資金の貸付について、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付対応（決定）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
														件数	貸付額	件数
生活福祉資金	1			1									2	152,000	3	1,079,000
緊急小口資金													0	0	1	100,000
総合支援資金	1												1	348,000	0	0
合計	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	500,000	4	1,179,000
前年度	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	4	1,179,000		

・特例貸付（生活福祉資金）借受人にかかる償還猶予申請受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急小口資金	8	4	14	4	8	3	4	1	3	2	4	2	57	19
総合支援資金	8	7	13	2	6	3	3		3	2	3	2	52	17
総合延長								2	4	1		3	10	0
再猶予 小口								1		1		1	3	0
再猶予 総合								1		1		2	4	0
合計	16	11	27	6	14	6	7	5	10	7	7	10	126	36
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	10	16	36	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和5年 5月30日	茨城県社会福祉協議会主催 緊急小口資金等の特例貸付の借受人等に対するフォローアップ支援に係る説明会	茨城県総合福祉会館
6月28日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金貸付に係るフォローアップ支援及び償還猶予期間中の支援に関する説明会	オンライン
11月28日	茨城県社会福祉協議会主催 生活福祉資金に係る償還猶予後の免除に関する説明会	オンライン
令和6年 1月23日	茨城県社会福祉協議会主催 緊急小口資金等特例貸付フォローアップ支援にかかる情報交換会	オンライン

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯に対する生活福祉資金特例貸付は、令和5年1月から本格的な返済が始まりました。引き続き、借受人へのフォローアップ支援として、借受人からの相談に基づき、償還猶予の申請受付や他の支援制度の紹介など、関係機関と連携して対応します。

(2) 低額診療制度（昭和61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の案内及び申請受付を行いました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	令和5年 4月13日	女	80	心不全、腹部大動脈瘤	後期高齢者医療保険	白十字総合病院
2	4月26日	女	78	関節リュウマチ、肝硬変	後期高齢者医療保険	白十字総合病院
3	6月21日	女	69	関節リュウマチ	後期高齢者医療保険	白十字総合病院
4	10月11日	女	74	脳梗塞	国民健康保険	白十字総合病院
5	令和6年 1月30日	男	71	狭心症、大腸癌	国民健康保険	白十字総合病院
6	2月14日	男	53	糖尿病	国民健康保険	白十字総合病院
依頼実績 6 件(前年度7件)						

(3) 行旅人支援（昭和61年度自主事業開始）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを一時的な立て替え支援を実施しました。

	実施日	住所	支援内容	支援金額	返済日	返済金額
1	令和5年 11月13日	神奈川県川崎市	交通費	500		
実施件数 1 件 支援金額合計 500 円（前年度支援実績0件／0円）						

(4) 緊急生活支援事業（平成11年度自主事業開始）

生活費がなく食材がない、ライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない状態にある世帯へ、市社会福祉課等と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

フードバンク茨城や日本非常食推進機構から頂いた寄付食品、きずなボックスに市民から寄せられた寄付食品の一部はこの事業で活用させて頂きました。

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
1	令和5年 4月3日	芝崎	○	1	生保	社会福祉課	光熱費	10,000	4月5日	10,000
2	4月4日	大野原		1	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	15,000		
3	4月11日	知手中央		2	就労	本人	食費、オムツ代	6,000	4月17日	6,000
4	4月17日	芝崎	○	1	生保	社会福祉課	光熱費	10,000	7月5日	10,000
5	4月24日	神栖		2	生保	社会福祉課	光熱費、寄付食品	14,477	11月2日	14,477
6	5月9日	柳堀		2	生保申請	社会福祉課	光熱費、寄付食品	9,587	7月5日	9,587
7	5月9日	深芝南		1	就労	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	8,000		
8	5月10日	大野原		1	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	19,816	9月5日	10,000
9	5月15日	土合東		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	17,220	11月2日	17,220
10	5月19日	大野原中央		2	生保	社会福祉課	光熱費	15,394	3月5日	15,394
11	5月24日	柳川		1	求職活動	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000	11月24日	20,000
12	6月16日	知手		1	就労	本人	食費、寄付食品	10,000		
13	6月27日	日川		1	生保申請	社会福祉課	食費、寄付食品	5,000	7月14日	5,000

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
14	6月28日	神栖	○	5	生保	社会福祉課	食費、寄付食品	5,000	8月4日	5,000
15	6月29日	神栖		1	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費	11,000	7月26日	11,000
16	7月3日	深芝南	○	1	生保	社会福祉課	光熱費	5,000		
17	8月2日	横瀬		1	生保申請	社会福祉課	食費、寄付食品	10,000	10月3日	10,000
18	8月9日	波崎		1	失業手当	本人	食費、光熱費、寄付食品	10,000	9月15日	10,000
19	8月10日	大野原	○	5	就労	こども福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000		
20	8月14日	日川		1	就労	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	19,249		
21	8月24日	堀割		1	就労	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	6,000		
22	8月31日	木崎		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	15,000	9月15日	15,000
23	9月7日	大野原		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000	3月5日	18,000
24	9月20日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	光熱費	6,000	10月5日	6,000
25	9月26日	太田		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000	11月2日	20,000
26	11月15日	波崎		1	年金	長寿介護課	光熱費	21,796	12月15日	21,796
27	11月17日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	16,783	2月5日	4,000
28	11月20日	知手中央		1	生保	社会福祉課	光熱費	4,685	12月15日	4,685
29	12月4日	大野原	○	1	年金	長寿介護課	光熱費	8,135	12月15日	8,135
30	12月18日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	光熱費、寄付食品	10,686		
31	12月19日	大野原	○	1	生保	社会福祉課	光熱費、寄付食品	6,835	1月25日	6,835
32	12月21日	大野原		1	就労	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	18,427		
33	12月26日	堀割		1	生保	社会福祉課	食費、寄付食品	10,000	1月25日	10,000
34	12月26日	堀割		1	年金	本人	食費、診断書代、寄付食品	14,000		
35	令和6年 1月9日	大野原	○	1	年金	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000		
36	1月12日	知手中央		3	年金	本人	食費、寄付食品	10,000		
37	1月12日	大野原	○	4	年金	社会福祉課	光熱費、寄付食品	4,335		
38	1月29日	北若松	○	1	就労	社会福祉課	食費、光熱費、寄付食品	20,000		
39	1月31日	神栖	○	1	生保	社会福祉課	光熱費	4,651	2月5日	4,651
40	1月31日	波崎		3	就労	社会福祉課	診断書代、診察代	17,000		
41	2月6日	波崎		2	年金	社会福祉課	食費、光熱費	17,243		
42	2月13日	柳川	○	1	就労	社会福祉課	光熱費	5,000		
43	3月5日	深芝南		2	生保	社会福祉課	食費、ガソリン、灯油	20,000		
44	3月21日	知手	○	2	就労	社会福祉課	食費、光熱費	20,000		
実施件数 44 件 支援金額合計 557,319 円 (前年度支援実績58件/630,008円)										

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	支援金額合計
緊急生活支援件数	5	6	4	1	6	3		3	6	6	2	2	44	557,319 円
(内寄付食品活用件数)	2	5	3		6	2		1	5	4		2	30	
前年度	7	6	3	9	6	5	1	1	3	5	2	10	58	630,008 円

・返還の状況 令和5年度中の返還 53件、377,679円(過年度分の返還額も含む)

(5) 生活困窮者自立支援事業の受託運営（神栖市より平成29年度自立相談支援事業受託、

令和4年度家計改善支援事業・就労準備支援事業受託。受託金額31,711,000円)

働きたくても働けない、住む所がない等、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口を設置し、専門の支援員が本会生活福祉活動や民間支援事業を活用しながら市や他機関と連携し、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。自立相談支援と一体的に家計改善支援、就労準備支援を実施しました。

(i) 相談支援活動実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	45	51	78	46	56	27	33	42	35	21	32	28	494	844
	自立相談支援	41	46	75	42	51	22	28	41	33	16	26	23	444	794
	家計改善支援	2	3	1	2	3	3	3	1	1	3	4	4	30	26
	就労準備支援	2	2	2	2	2	2	2	0	1	2	2	1	20	24
電話	総計	74	106	126	76	120	76	110	81	60	68	85	90	1,072	1,206
	自立相談支援	67	96	124	72	110	66	101	70	57	63	82	77	985	1,160
	家計改善支援	6	8		2	10	6	3	7	3	4	3	13	65	29
	就労準備支援	1	2	2	2		4	6	4		1			22	17
訪問	総計	6	7	7	6	5	10	8	2	1	3	1	4	60	164
	自立相談支援	5	7	6	3	3	6	4	1		3	1	2	41	150
	家計改善支援	1			2	2	4	2	1	1			2	15	9
	就労準備支援			1	1			2						4	5
合計		125	164	211	128	181	113	151	125	96	92	118	122	1,626	2,214
内自立相談支援		113	149	205	117	164	94	133	112	90	82	109	102	1,470	2,104
内家計改善支援		9	11	1	6	15	13	8	9	5	7	7	19	110	64
内就労準備支援		3	4	5	5	2	6	10	4	1	3	2	1	46	46
新規相談		18	11	2	6	11	6	8	20	7	7	13	4	113	274
内自立相談支援		15	8	2	5	9	6	7	20	7	5	11	4	99	252
内家計改善支援		3	3		1	2		1			1	1		12	14
内就労準備支援											1	1		2	8
前年度		174	206	156	210	238	225	179	183	210	148	130	155	2,214	

(ii) 自立支援計画（プラン）の作成

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
プラン作成		1	3	3		1	1	1	3	5	4	4	6	32	47
支援内容	住居確保給付金	1	3	3		1	1				1			10	44
	家計改善支援							1						1	2
	就労準備支援													0	1
	その他								3	5	3	4	6	21	1
プラン終結			15	2	4	5			4		6			36	150

(iii) 各事業ごとの実施状況

(ア) 住居確保給付金申請件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規（1～3カ月）	1	3	3		1	1				1			10	36
延長（4～6カ月）		1					1						2	27
再延長（7～9カ月）	1		3			1							5	23

(イ) 家計改善支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	27	11
内新規利用者数							1						1	2
内継続利用者数	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	26	9

(ウ) 就労準備支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	8
内新規利用者数													0	1
内継続利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	7

(エ) その他利用者数（生活保護受給者等就労自立促進事業、自立相談支援事業による就労支援など）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数								3	8	11	15	21	58	4
内新規利用者数								3	5	3	4	6	21	1
内継続利用者数									3	8	11	15	37	3

(iv) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

令和5年度 7回開催 参加者数 39名(前年度9回50名)

開催日	内容	参加者
令和5年 5月23日	プランの検討（3ケース）、プランの評価（15ケース）	5名
6月27日	プランの検討（5ケース）、プランの評価（2ケース）	5名
7月25日	プランの検討（1ケース）、プランの評価（6ケース）	5名
8月22日	プランの検討（2ケース）、プランの評価（5ケース）	6名
11月14日	プランの検討（3ケース）、プランの評価（4ケース）	5名
令和6年 1月23日	プランの検討（8ケース）、プランの評価（6ケース）	7名
3月12日	プランの検討（4ケース）	6名

(v) 他機関の開催する連携会議等への参加

開催日	内容	場所
令和5年 5月19日	生活困窮事業住居確保給付金一部改訂に伴う打合せ（市社会福祉課）	保健・福祉会館
7月3日	市長寿介護課主催 ケース会議（再掲） 高齢者虐待が疑われる世帯の虐待加害者の生活課題について	保健・福祉会館
7月26日	常陸鹿嶋公共職業安定所主催（再掲） 鹿行地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	常陸鹿嶋公共職業安定所
7月26日	市長寿介護課主催 ケース会議 高齢者虐待が疑われる世帯への対応について	保健・福祉会館

生活困窮者自立支援事業（神栖市受託事業）においては、生活困窮者自立支援法に基づく「自立相談支援事業」及び「就労準備支援事業」「家計改善支援事業」を一体的に進め、他の制度、関係機関と連携を図りながら、生活保護に至る前の段階の自立支援に向けた相談支援を行いました。

．市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1．ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(1) ボランティアセンター機能の充実強化（自主事業）

神栖市保健・福祉会館内交流サロンでは、登録ボランティアの活動を応援できるよう、打ち合わせスペースや活動PR・助成金情報の掲示板を設置し、書類作成・備品保管といったパソコンやロッカー等の環境整備を行いました。ボランティアコーディネーターの常駐により、ボランティア活動がより身近なものであると認識してもらえるような相談・調整機能を発揮しました。

(i) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
打合せスペース	61	86	51	90	67	68	55	85	45	55	70	92	825	920
点訳室	7	10	8	9	13	12	6	8	5	5	8	7	98	70
録音室	4	5	4	2	4	14	15	18	7	8	11	11	103	75
合計	72	101	63	101	84	94	76	111	57	68	89	110	1,026	1,065

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体 総数44)	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24
コピーカード貸出 (団体)	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	27
掲示板、資料ラック 利用(件)	3	2	2	1	2	4	3	1	1	1	1	3	24	20
パソコン利用(件)	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	6	20
合計	53	2	2	1	2	5	3	2	1	1	1	7	80	91

(iii) ボランティア活動登録者数

内容	実績	前年度
団体登録	62組	60組
団体加入延人数	1,163名	1,133名
個人登録	55名	26名
登録者合計	1,218名	1,159名

(iv) ボランティア保険の加入者数

内容	実績	前年度
基本プラン	685	600
天災プラン	41	21
特定感染症重点プラン	3	25
行事用保険	3	0
福祉サービス総合補償	1	1
送迎サービス補償	2	1

※茨城県ボランティア基金助成金を財源とし掛け金の一部助成

※保険対応(事故報告) 3件 (前年度 4件)

(v) ボランティア相談

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
1 ボランティア活動	46	50	2	98	109
2 ボランティア依頼	16	57	1	74	59
3 ボランティア保険	8	42	1	51	52
4 交流サロン	1	1	0	2	0
5 福祉活動基金等助成	5	12	0	17	2
6 善意銀行	26	91	29	146	166
7 災害時対応	0	2	0	2	3

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
8 広報啓発	6	10	3	19	33
9 ボランティア・市民活動講座、交流会	3	7	0	10	3
10 ういるかみす	35	488	67	590	735
11 地区・目的別サロン	4	14	6	24	29
12 福祉団体	4	4	0	8	6
合計	154	778	109	1,041	1,197

(相談受付後の結果内訳)

	合計	前年度
サービス利用調整	975	1,146
問合せ・情報提供	61	49
他機関紹介	1	1
その他	4	1
合計	1,041	1,197

令和5年度のボランティア登録数及び相談対応件数はいずれも前年度と大きな差はありませんでした。今後も引き続き、登録ボランティアとのコミュニケーションを密にとりながら相談しやすい窓口の体制を敷きます。また、市民のボランティア意欲を喚起できるように、相談者に対して興味のあることや得意な分野等を丁寧にヒアリング、アセスメントし、それを活かせる活動紹介や提案、マッチングなどコーディネート機能のさらなる充実を図ります。

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の交流の場、身近な住民同士が気軽に会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。社協では高齢者わくわくサロンや子育てサロンのPRを継続し、地域のボランティア、民生委員、地区等と連携してサロンの新規立ち上げから関わり、自主運営に向けた支援を行いました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	前年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	11回	3回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	11回	6回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原コミュニティセンター	第1火曜日	11回	7回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第3日曜日	8回	0回
平泉わくわくサロン	高齢者サロン	平泉コミュニティセンター	第2火曜日	0回	0回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	12回	5回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	10回	0回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	0回	0回
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3金曜日	0回	0回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	9回	8回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	10回	0回
子育てふれあい広場ひよこ	子育てサロン	市保健・福祉会館	不定期	0回	0回
たんぽぽ広場	子育てサロン	若松公民館	不定期	2回	2回

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

当事者同士の情報交換・交流の場として、新たなグループの立ち上げ支援、活動目的別の交流会や勉強会の開催、市外の研修等への参加支援等を実施し、活動する方々のつながりづくりを促進しました。

・介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和5年4月3日	情報交換会	12名	令和5年5月1日	グラウンドゴルフ	11名
6月5日	カラオケ	15名	7月3日	情報交換会	11名
8月7日	情報交換会	9名	9月4日	情報交換会	7名
10月2日	情報交換会	15名	11月6日	情報交換会	11名
12月4日	情報交換会	11名	令和6年1月15日	情報交換会	11名
令和6年2月5日	情報交換会	10名	3月26日	情報交換会	3名

本年度 12 回開催 参加者数 126 名
 (前年度 12 回開催 参加者数 102 名)

・「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和5年4月26日	情報交換会	7名	令和5年5月24日	情報交換会	4名
6月28日	情報交換会	6名	7月26日	情報交換会	5名
8月23日	情報交換会	5名	9月27日	情報交換会	6名
10月25日	情報交換会	4名	11月22日	情報交換会	7名
令和6年1月24日	情報交換会	7名	令和6年2月28日	情報交換会	6名
3月27日	情報交換会	4名			

本年度 11 回開催 参加者数 61 名
 (前年度 11 回開催 参加者数 63 名)

・鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和5年5月17日	情報交換会	7名	令和5年7月12日	情報交換会	3名
9月13日	情報交換会	5名	11月8日	情報交換会	5名
令和6年1月10日	情報交換会	5名	令和6年3月13日	情報交換会	6名

本年度 6 回開催 参加者数 31 名
 (前年度 6 回開催 参加者数 36 名)

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（平成8年度自主事業開始。

（ういるかみす会員利用料等による独立採算）

日常生活の家事支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯、身体の不自由な方がいる世帯等に、買い物や庭の掃除、通院時の見守り等、公的制度ではカバーしきれない活動を、協力会員が有料で提供しました。協力会員の新規養成や交流会を通じたフォローアップの充実も図りました。

(ア) 会員状況 協力会員 20 名（前年度 18 名） 利用会員 48 名（前年度 44 名）

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
令和5年4月	46	68.0	47,600	9,200	56,800
5月	39	64.5	45,150	7,800	52,950
6月	43	71.0	49,700	8,600	58,300
7月	35	41.0	28,700	7,000	35,700
8月	35	42.0	29,400	7,000	36,400
9月	30	37.0	25,900	6,000	31,900
10月	54	113.0	79,100	10,800	89,900
11月	40	79.5	55,650	8,000	63,650
12月	31	44.5	31,150	6,200	37,350
令和6年1月	20	25.5	17,850	4,000	21,850
2月	21	27.0	18,900	4,200	23,100
3月	22	25.5	17,850	4,400	22,250
合計	416	638.5	446,950	83,200	530,150
前年度合計	470	716.5	501,550	94,000	595,550

(ウ) 研修等

開催日	研修内容	場所	参加者
令和6年2月20日	ういるかみす協力会員交流会	保健・福祉会館	11名
3月12日	ういるかみす協力会員養成講座	保健・福祉会館	3名

(エ) 利用者アンケートの実施（利用会員：令和6年2月）

- ・実施対象 30名（令和5年4月～令和6年1月に3回以上利用） ・回収数 18名（回収率 60.0%）
- ・ういるかみすをどのようにして知りましたか。

1. 社協ニュース 4名（22.2%）	1. 大変満足している 6名（33.3%）
2. 社協ホームページ 1名（5.6%）	2. 満足している 8名（44.4%）
3. ケアマネジャー 4名（22.2%）	3. ふつう 2名（11.1%）
4. 知人・友人 3名（16.7%）	4. あまり満足でない 1名（5.6%）
5. その他 6名（33.3%）	5. 不満である 1名（5.6%）
- ・ういるかみす協力会員の活動時の対応について

(オ) 利用者アンケートの実施（協力会員：令和6年2月）

- ・実施対象 15名（令和5年4月～令和6年1月に3回以上活動） ・回収数 12名（回収率 80.0%）
- ・活動頻度について

1. 多い 0名（0.0%）	1. 大変満足している 1名（8.3%）
2. ちょうどよい 9名（75.0%）	2. 満足している 6名（50.0%）
3. 少ない 3名（25.0%）	3. ふつう 3名（25.0%）
回答無 0名（0.0%）	4. あまり満足でない 0名（0.0%）
	5. 不満である 1名（8.3%）
	回答無 1名（8.3%）
- ・活動した全体の感想について

利用会員への支援内容については、満足して頂けている結果となっています。平成8年の事業開始時から料金は変更していませんが、利用会員の利用料・協力会員の活動料金について、大半の方が「適当」と回答されています。住民参加の支え合い活動として今後も広報紙やチラシ等、また地域包括支援センターのケアマネジャーとの連携により、事業のPRの強化、協力会員の確保とフォローアップに取り組み、安心して利用できる体制を整えます。

(ii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓

市民の興味・関心事や、身につけたい技術の習得などを糸口にボランティア活動に発展させられるようなアプローチを展開し、新たな人材の開拓や活動の広がりにつなげるための講演会等を行いました。

・ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティアな取り組みを応援する講演会

期 日 令和6年3月9日(土)

場 所 神栖市保健・福社会館 2階 研修室

内 容 1. 令和6年度ボランティア登録・保険説明
2. ボランティアな取り組みを応援する講演会「脱コロナによるシン・ボランティア時代」
講師：池田幸也氏(茨城キリスト教大学非常勤講師)

参加者 59名

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

平時にはホームページから国内で発生した他地域の災害状況や災害ボランティア募集状況の情報発信を行いました。当市での大規模災害発生時に、市災害対策本部からの要請による災害ボランティアセンター立ち上げや運営時における各機関との連携に備え、被災地への災害派遣・研修会等に参加しました。

令和5年度は茨城県取手市(台風第2号)、日立市、高萩市及び北茨城市(台風第13号)が大雨等による浸水被害を受け、また令和6年1月の能登半島地震では地震と津波の被害を受けました。

本会は茨城県社協から「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づく、被災地社協への派遣要請を受け、各被災地へ職員を派遣し災害支援を行いました。

・取手市災害ボランティアセンター(取手市藤代700 取手市役所藤代庁舎1階)

(センター開設期間：令和5年6月5日～7月3日 ※6日に県市町村社協の職員派遣終了)

(派遣要請期間：令和5年6月30日～7月6日) (本会職員派遣：2名。延7日間)

派遣日程	人員	活動内容
令和5年6月30日～7月2日	1名	ニーズ班(訪問活動でのサーキュレーター配布、側溝の泥除去作業)
7月3日～7月6日	1名	ニーズ班(訪問活動でのサーキュレーター配布)、災害ボランティアセンター閉所作業(道具清掃・後片付け)

・日立市災害ボランティアセンター(日立市神峰町2-4-1 日立市消防本部敷地内)

(センター開設期間：令和5年9月11日～10月9日 ※10月9日に県市町村社協の職員派遣終了)

(派遣要請期間：令和5年9月13日～9月19日) (本会職員派遣：3名。延10日間)

派遣日程	人員	活動内容
令和5年9月13日～9月15日	1名	運営スタッフ(第1クール 受付班担当)
9月15日～9月17日	1名	初動期対応チーム(第1クール ニーズ班担当)
9月16日～9月19日	1名	運営スタッフ(第1クール 受付班担当)

・珠洲市災害ボランティアセンター(石川県珠洲市飯田町5-9 珠洲市市民ふれあいの里 健康増進センター内)

(センター開設：令和6年1月2日 一般ボランティア活動受入れ開始：2月2日～)

(派遣要請期間：令和6年1月24日～1月30日) (本会職員派遣：1名。延7日間)

派遣日程	人員	活動内容
令和6年1月24日～1月30日	1名	初動期対応チーム(現地調査及び一般ボランティア活動受入れ準備支援、関係団体等との調整業務)

社会福祉の進展に寄与（1団体）
（団体）さんばぐらネットワーク

(ii) 福祉感謝会の開催

期 日 令和6年2月17日（土）
場 所 保健・福祉会館 研修室
内 容 表彰式典及び記念映画上映会
『ピア～まちをつなぐもの～』
参加者 83名



《受賞者の皆様との記念撮影》

3. 福祉教育支援活動の充実（平成6年度自主事業開始。共同募金助成事業）

(1) プログラム開発・協力者の開拓

体験方式、講話方式、交流方式など、多様なプログラムを開発していくとともに、登録ボランティアグループや市内の福祉専門機関など、本会が構築したネットワークを活用して新たな協力者の開拓に努めました。

(i) 福祉教育出前講座の実施状況

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
デイサービスセンター母里	-	4月13日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		5月17日	高齢者擬似体験	14	職員2名
		5月24日	高齢者擬似体験	16	職員2名
植松小学校	4	4月18日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		4月25日	福祉の講話	62	職員2名
		5月23日	車いす体験、アイマスク体験	62	職員2名、ボラ1名
		6月6日	高齢者擬似体験	62	職員3名、ボラ3名
波崎小学校	3	5月16日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		6月8日	福祉の講話	35	職員2名
		11月16日	車いす体験、アイマスク体験	35	職員3名、ボラ2名
柳川小学校	4	5月31日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		6月15日	高齢者擬似体験	15	職員2名、ボラ1名
深芝小学校	5	8月17日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		9月14日	車いす体験、アイマスク体験	76	職員2名、ボラ2名
		9月21日	高齢者擬似体験	76	職員2名、ボラ2名
	1	10月16日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		12月14日	昔遊び体験	79	職員3名、ボラ32名
息栖小学校	4	8月21日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		10月19日	福祉の講話	88	職員3名
		10月26日	車いす体験、アイマスク体験	88	職員3名、ボラ3名
大野原西小学校	4	8月28日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		10月12日	点字体験、アイマスク体験	65	職員3名、ボラ4名
		10月24日	車いす体験	65	職員3名、ボラ1名
須田小学校	5	8月28日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		11月7日	車いす体験、高齢者擬似体験	37	職員3名、ボラ3名
波崎西小学校	5	8月29日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		11月28日	車いす体験、アイマスク体験	23	職員3名、ボラ2名

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
大野原小学校	6	9月21日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		12月5日	車いす体験、高齢者疑似体験	29	職員3名、ボラ5名
	5	9月21日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		12月6日	車いす体験、高齢者疑似体験	27	職員3名、ボラ5名
白十字看護専門学校	1	12月20日	高齢者疑似体験	23	職員3名
軽野小学校	4	12月11日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		1月23日	車いす体験、高齢者疑似体験	54	職員3名、ボラ3名

本年度 延 21 回実施 延体験者数 1,031 名 延協力者数 69 名
(前年度 延 21 回実施 延体験者数 1,430 名 延協力者数 34 名)

(ii) 福祉教育サポーター養成講座

期 日 令和5年11月14日(火)

場 所 神栖市保健・福祉会館 新館2階 交流サロン及び会場周辺

実践『高齢者疑似体験時のサポートのポイント』『車いす体験時のサポートのポイント』

参加者 8名

福祉教育出前講座は今年度市内小学校10校、専門学校1校、1事業所に利用していただきました。また、11月に福祉教育サポーター養成講座を開催し、8名が新規サポーターとして登録されました。今後もサポーターとの協力を得ながら福祉教育出前講座の充実を図っていきます。

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催(平成24年度自主事業開始。)

事業費の一部に共同募金助成金、茨城県ボランティア基金助成金を活用)

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に開催しました。

- ・期 間：令和5年7月26日～8月10日【期間中の6日間実施】
- ・募集定員：20名
- ・参加申込：9名(高校2年生8名・高校3年生1名)
- ・全課程修了者(修了証交付対象者)：6名
- ・進学先推薦状発行依頼：1人1件
- ・開催日程 (前年度は令和4年8月10日にオンライン講義で開催 参加者数6名)

日 程	研 修 内 容
令和5年7月26日	第1日目(保健・福祉会館2階 健康相談室) (1)開講式、オリエンテーション (2)専門職からの講話及び質疑 テーマ「専門職の魅力と求められること」 【講師】・宮内久珠子氏(看護師) 神栖済生会病院 ・五十嵐幸子氏(介護福祉士) ふくしの介護センター ・小原夕美子氏(介護福祉士) 障がい者就労支援センターコンパス ・熱田理紗氏(保育士) 軽野保育園 ・田谷宗也氏(社会福祉士) 白十字総合病院 医療福祉相談室 (3)職場体験実習事前説明

日 程	研 修 内 容
7月27日 ～ 8月9日	第2日目～5日目（職場体験実習） ・職場体験実習（受講者が下記実習受入協力施設で各自4日間の実習） <医療機関> 神栖済生会病院(看護部・医療福祉相談室)、かしまなだ診療所、 白十字総合病院(医療福祉相談室) <保育機関> 波崎こども園、うずも保育園、大野原保育所、軽野保育園、 きさき保育園、深芝保育園、土合舎利保育園、土合こども園 <高齢者施設> デイサービスセンターみのり <障害者施設> ハミングハウス、福祉作業所きぼうの家、 <障害児施設> でいサービスみなと、シードリーフ神栖、ゆめキッズ神栖
8月10日	第6日目（保健・福祉会館2階 健康相談室） (1) オリエンテーション (2) 振り返り・まとめ 講師からの講評 【講師】 ・宮内久珠子氏（看護師） 神栖済生会病院 ・五十嵐幸子氏（介護福祉士） ふくしの介護センター ・小原夕美子氏（介護福祉士） 障がい者就労支援センターコンパス ・熱田理紗氏（保育士） 軽野保育園 ・田谷宗也氏（社会福祉士） 白十字総合病院 医療福祉相談室 (3) 閉講式 修了証書交付、推薦書発行について

(i) アンケートの実施（令和5年8月）

・実施対象 6名（うち高校3年生1名、2年生5名）

・講義の内容について

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 大変満足している | 4名（66.7%） |
| 2. 満足している | 2名（33.3%） |
| 3. ふつう | 0名（0.0%） |
| 4. あまり満足でない | 0名（0.0%） |
| 5. 不満である | 0名（0.0%） |



最終日に実習について講師と振り返り

令和5年度のアシストカレッジは、昨年度のオンライン対応とは違い、従来の実習を含めた全6日間のプログラムを実施することが出来ました。今までの研修内容を踏襲しながら、新規実習施設や講師の方の協力のもと、プログラムの充実を図りました。事業終了後アンケートにおいても、全員から「大変満足している」「満足している」との回答がありました。今後も受講者にとってより良い体験機会が得られるよう、他機関・他職種との連携を図り、体制を整えていきます。

4. その他

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（平成20年9月自主活動）

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを、神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属（金・銀・プラチナ・パラジウム等）が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されました。

本年度実績 15 件（前年度0件） 寄付金額 12,218円

(2) きずなBOXの設置協力（令和元年7月自主事業開始）

NPO法人フードバンク茨城と連携し、市民が気軽に食品類を寄付できる環境を整えるため「きずなBOX(食料収集箱)」を、神栖市保健・福祉会館と波崎支所があるはさき福祉センターに設置。寄せられた食品（乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの）は生活困窮者支援や社会福祉施設で活用されました。

(3) もったいないを橋渡しプロジェクト（令和4年度自主事業開始）

市民、自治体、企業及び団体等から賞味期限の迫った食品類（災害非常食・売れ残り品等）を、事前に社協へ登録した市内の社会福祉施設やボランティア団体に、有効活用してもらえよう橋渡しをする食品ロス削減の取り組みです。

食品類は「きずなBOX(食品収集箱)」を設置し気軽に寄付を呼びかける他に、「きずなBOX」に入らない多量の食品類は、本会善意銀行でお預かりしました。

・事業の普及啓発

日程	内容	人員
令和5年10月14～15日	市企業港湾商工課主催 消費生活展 (きずなBOX設置、もったいないを橋渡しプロジェクトPR)	職員2名×2日間

・助成金等活用による事業の促進（11月実施）

茨城県社協「令和5年度住民生活応援事業助成金」を活用し、現在登録されている事業所やボランティア団体の活動展開において寄付食品では賄いきれない不足分を充当し、事業の充実を図りました。

助成決定額 金 94,924円 対象：市内13事業所、社協登録ボランティア6団体

・寄せられた食品と重量

(単位:kg)

月次	寄せられた食品の内容（主なもの）	総重量(うちきずなBOX重量)
令和5年4月	茶葉、調味料、乾麺、レトルト食品	11.8 (5.4)
5月	米、非常食、乾麺、レトルト食品、素麺、調味料、缶詰、菓子、飲料	126.8 (10.3)
6月	非常食パン、調味料、飲料、缶詰	56.3 (26.2)
7月	米、菓子、調味料、飲料、レトルト食品、素麺、缶詰	39.8 (25.7)
8月	アルファ化米、菓子、乾麺、調味料、餅、飲料、缶詰	389.7 (66.6)
9月	米、飲料、調味料、乾麺、お茶、菓子	181.8 (5.2)
10月	米、玄米、マジックライス、災害備蓄用パン、調味料、缶詰、菓子、レトルト食品、乾麺	124.7 (24.7)
11月	調味料、米、菓子、乾麺、飲料	28.8 (12.2)
12月	調味料、乾麺、缶詰、菓子、飲料、レトルト食品、餅	93.4 (38.2)
令和6年1月	缶詰、調味料、乾麺、菓子	83.0 (14.0)
2月	飲料、菓子、乾麺、インスタントコーヒー、缶詰	25.2 (14.4)
3月	調味料、缶詰	63.4 (6.2)
合計		1,224.7 (249.1)
前年度合計		1,502.0 (201.0)

・払出先と食品の重量

月次	プロジェクトへの登録施設・団体			緊急生活支援事業での活用	合計
	新規登録	払出件数	払出重量		
令和5年4月	団体	9件	58.0 kg	11.8 kg	69.8 kg
5月	団体	5件	71.5 kg	26.8 kg	98.3 kg
6月	団体	0件	0.0 kg	14.1 kg	14.1 kg

月次	プロジェクトへの登録施設・団体			緊急生活支援事業での活用	合計
	新規登録	払出件数	払出重量		
7月		0件	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg
8月		10件	321.9 kg	0.0 kg	321.9 kg
9月		9件	213.2 kg	0.0 kg	213.2 kg
10月	1団体	0件	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg
11月	1団体	12件	136.2 kg	2.2 kg	138.4 kg
12月		9件	57.8 kg	15.1 kg	72.9 kg
令和6年1月		5件	33.3 kg	22.8 kg	56.1 kg
2月		0件	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg
3月		10件	79.4 kg	9.5 kg	88.9 kg
合計	2団体	69件	971.3 kg	102.3 kg	1,073.6 kg
前年度	19団体	75件	1,176.0 kg	276.3 kg	1,452.3 kg

・登録施設・団体等払出先一覧 本年度登録：新規2件、更新19件（前年度新規登録：15件）

No.	市内福祉施設等、ボランティアセンター登録団体	覚書(※)締結日
1	(有)ミナト交通 神栖市福祉作業所きぼうの家	令和4年3月25日
2	障害者地域支援センター 潮風の郷	3月29日
3	ぶらすONE(ペット共生型障がい者グループホーム)	3月29日
4	社会福祉法人 神栖啓愛園	3月25日
5	障がい者就労支援事業所 Kichi-Kuro	4月1日
6	指定障害福祉サービス多機能型事業所 ハミングハウス	4月1日
7	障害福祉サービス事業所(株)グッドライフ グループホームみはる園神栖	4月1日
8	神栖市障害者デイサービスセンターのぞみ	4月8日
9	グループホーム はさき寿長生の家	4月8日
10	(有) f グロウ デイサービスセンター母里	4月13日
11	(有) f グロウ サービス付高齢者向け住宅母里	4月13日
12	(有) f グロウ 小規模多機能型ホーム母里	4月13日
13	NPO法人 あっとホームたかまつ	4月18日
14	なごみ会	5月2日
15	わくわくサロンあけぼの	5月19日
16	ふれあいサロンめだか	5月19日
17	特別養護老人ホーム はまなす	5月25日
18	わくわくサロン知手団地	11月2日
19	ほっとサロン	令和5年2月13日
20	社会福祉法人 清新会(しおさい苑)	10月25日
21	(有)ミナト交通 でいサービスみなと	11月29日

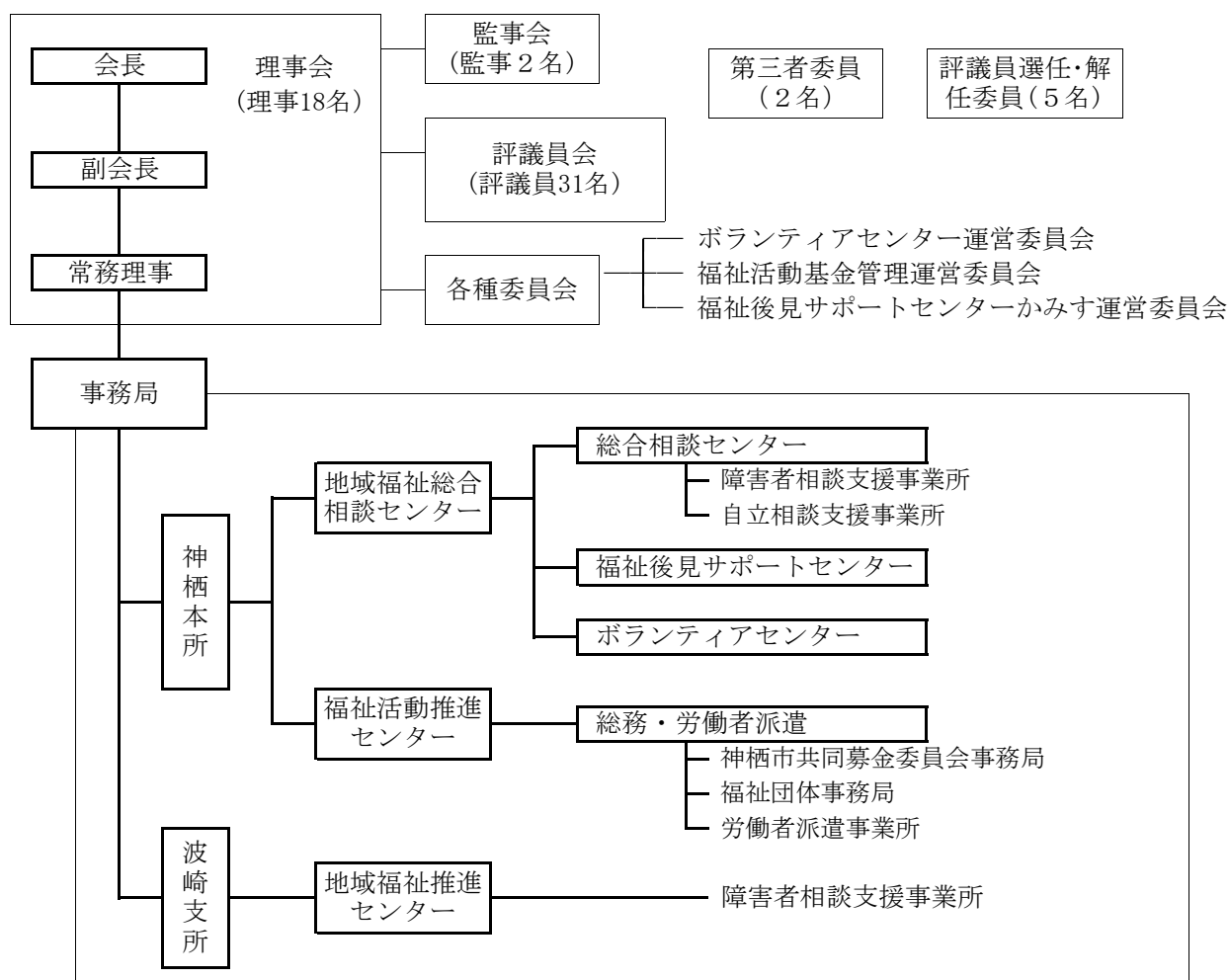
※寄付食品の提供に関する覚書

本事業を通じ市民や企業・団体が気軽に寄付できる環境を整備した結果、1年間で1,225kgの食品寄付がありました。年間を通じて寄付をいただけたので、寄付いただいた食品は少なくとも3カ月に1回のペースで払い出すことが出来、覚書を取り交わした計21の市内福祉施設やボランティアセンター登録団体へ橋渡し、緊急生活支援事業で活用した総重量は1,074kgとなりました。今後もさらに多くの橋渡しができるよう、事業広報も継続的に行います。

・事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (令和5年度)



(2) 自己啓発援助制度 (平成21年度自主事業開始)

本会職員が自らの意志により個別的行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

資格等の種類	資格取得報告	受講料等助成	講習時間確保	備考
社会福祉士	1名※	3名		第36回試験(6年2月実施)1名合格
精神保健福祉士	1名※	1名		第26回試験(6年2月実施)1名合格

※前年度試験(5年2月実施)の合格者

・有資格者数 (令和6年3月31日時点。登録手続き中の者を含む。)

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	職員総数
人数	15名	14名	0名	22名
(前年度末)	15名	14名	0名	22名

※重複して保有する職員を含む

(3) 事務局内研修の実施、外部研修への参加

事務局内での職員研修を実施するとともに、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内 容	備 考
令和5年 7月13日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協事務局長会、茨城社協職連協主催 茨城県内社会福祉協議会職員新任・初級研修（～14日）	みまつホテル （水戸市）
7月29日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第41回同和教育研修会	常総市地域交流セン ター「豊田城」
8月17日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協事務局長会主催 令和5年度市町村社会福祉協議会経理担当研修会	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
10月6日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第26回全市町村行政・教育関係者及び社会福祉協議会人権問題 担当職員対象の部落差別（同和問題）研修会（前期。～7日）	潮来ホテル
10月26日	茨城県、茨城県社会福祉協議会、茨城県共同募金会主催 第73回茨城県社会福祉大会	ザ・ヒロサワシテイ 会館（水戸市）
11月13日	茨城県社会福祉協議会主催 令和5年度 これからの社協を担う中堅職員研修	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
11月20日	<事務局内研修> 職業倫理について（主に入局5年以内の正職員を対象に実施）	保健・福祉会館
11月25日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第19回管理職対象の同和问题研修会	常総市地域交流セン ター「豊田城」
令和6年 2月2日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第26回全市町村行政・教育関係者及び社会福祉協議会人権問題 担当職員対象の部落差別（同和問題）研修会（後期。～3日）	潮来ホテル
2月9日	茨城県社会福祉協議会主催 令和5年度 市町村社会福祉協議会中堅職員研修（フォローアッ プ研修）	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
2月22日	茨城社協事務局長会鹿行ブロック、茨城社協職連協鹿行支部主催 包括的権利擁護活動の実践について（神栖市社協実践事例報告）	保健・福祉会館
3月5日	<事務局内研修> 神栖市社協の事業実践に必要なこと（正職員全員を対象に実施）	保健・福祉会館

(4) 職員衛生管理

労働安全衛生法及び本会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理推進体制を整備・継続しました。

令和5年8月より全職員に対し定期健康診断を実施し、また希望者には胃がん健診（令和6年1月）、女性科検診（2月）を実施しました。診断結果についてはいずれも産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。

2. 事業を支える財政基盤の強化

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び予算、事業報告及び決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページ、エックス(旧ツイッター)を活用し、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力していただき提供を心がけました。



「かみす社協ニュース」

(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部（新聞折込）

社協活動全般に関する情報を記事としてまとめ、毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、本来的な社協活動が積極的に展開できるようになったので、広報紙には各種事業の紹介や案内を丁寧に掲載し、全ての市民への情報提供を継続しました。

発行日	号数	主 な 記 事 等
令和5年 4月1日	371号	令和5年度神栖市社協事業の概要、第274回地域ネットワーク勉強会告知、社協正職員募集案内、令和5年度社協一般・特別会員募集、「福祉車両利用料助成事業、車いす貸出事業」のご案内、4月のサロン情報、つもる善意
5月1日	372号	「ふくしの総合相談窓口」をご活用ください、第275回地域ネットワーク勉強会告知、社協正職員募集案内、令和5年度社協一般・特別会員募集、「成年後見制度」のご案内、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	373号	第10期発達障害療育者研修会を開催します、第276回地域ネットワーク勉強会告知、高校生の進路アシストカレッジ告知、社協常勤職員募集案内、「生活困窮者自立支援事業」案内、令和5年度社協一般・特別会員募集、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	374号	令和4年度社協事業報告・収支決算概要、第277回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員（正職員登用候補者）募集案内、高校生の進路アシストカレッジ参加者募集、福祉活動基金助成案内、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	375号	精神障害者デイケア事業紹介、第278回地域ネットワーク勉強会告知、「こころの相談室」をご活用ください、ひきこもり状態にある方を支える取り組み紹介、令和5年度社協一般・特別会員、法人・団体会員募集、8月のサロン情報、つもる善意
9月1日	376号	赤い羽根募金箱設置協力店・職域募金募集、社協常勤職員（正職員登用候補者）募集、第279回地域ネットワーク勉強会告知、神栖社協の広報活動紹介、高校生の進路アシストカレッジ報告、ひきこもり家族相談予定、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	377号	赤い羽根共同募金運動がはじまります、共同募金募金箱設置協力店一覧、電話「自動音声ガイダンス」導入告知、第280回地域ネットワーク勉強会告知、常勤職員募集、福祉車両利用料助成案内、ひきこもり家族相談予定、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	378号	専門相談のご紹介、第281回地域ネットワーク勉強会告知、精神障害者デイケア事業紹介、福祉教育サポーター養成講座参加者募集、県知事・県社協会長表彰報告、善意銀行募金箱実績報告、11月のサロン情報、つもる善意
12月1日	379号	令和5年度社協一般・特別会員実績中間報告、第282回地域ネットワーク勉強会告知、神栖市社協会長表彰候補者推薦受付、福祉後見サポートセンターかみす紹介、共同募金運動案内、ひきこもり家族相談予定、12月のサロン情報、つもる善意
令和6年 1月4日	380号	新年のごあいさつ、第283回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員募集案内、ひきこもり家族相談紹介、「生活困窮者自立支援事業」案内、令和5年度法人会員・団体会員紹介、1月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
2月1日	381号	令和5年度神栖市社協福祉感謝会開催告知、第284回地域ネットワーク勉強会告知、能登半島地震災害義援金募集、社協募金箱設置協力店紹介、赤い羽根共同募金運動報告、ひきこもり家族相談予定、2月のサロン情報、つもる善意
3月1日	382号	社協の「精神保健福祉事業」をご活用ください、ボランティアな取り組みを応援する講演会告知、第285回地域ネットワーク勉強会告知、市社協会長表彰報告、ひきこもり家族相談予定、3月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主 な 記 事 等
令和5年 4月15日	60号	福祉教育・研修のヒントに！活用しませんか『福祉教育出前講座』、市民参加の助け合い活動「ういるかみす」を利用しませんか、ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティア講演会報告、もったいないを橋渡しプロジェクト報告
6月15日	61号	高校生の進路アシストカレッジ開講、わくわくサロンが開催されました、自宅や職場で“収集ボラ活動”を始めてみませんか、もったいないを橋渡しプロジェクト食品寄付募集、ボランティアセンターにお越しく下さい！
8月25日	62号	災害時のボランティア活動を考える、災害ボランティアセンターQ&A、企業の社会貢献「鹿島加工サービス株式会社、旭新運送株式会社（2社合同）」、『福祉教育出前講座』のボランティア募集中！
10月15日	63号	福祉教育サポーター養成講座を開催します、もったいないを橋渡しプロジェクト令和5年度中間報告、神栖市消費生活展にきずなBOXを出展しています、赤い羽根共同募金、災害義援金募集、ボランティアセンターをご活用ください
12月15日	64号	福祉教育サポーター養成講座を開催しました、福祉教育出前講座をご活用ください自宅でボランティア活動してみませんか、ボランティアセンター『交流サロン』をご活用ください
令和6年 2月15日	65号	ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティア講演会開催告知、ボランティア登録・活動保険加入案内、能登半島地震災害義援金募集、市民参加の助け合い活動「ういるかみす」を活用しませんか、ういるかみす協力会員養成講座開催案内

(iii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(ホームページ)

URL <https://www.kamisushakyo.jp>

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と実績報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・グループの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。

令和5年度中の新規掲載数 270件（前年度271件）

令和5年度アクセス総数 186,593件
（前年度 144,263件）

※アクセス数のカウントは、令和3年11月以降「(株)情報技術 CMS」の「総カウント数」を使用しています。

(iv) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

令和5年度は、4月15日(土)に開催された神栖市区長説明会で配布し、区長に対して社会福祉協議会の説明とあわせ、社協一般・特別会員の加入について各地区へお願いするとともに、4月16日(日)に新聞折込により各世帯へご案内しました。

また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。

平成29年度より新たに募集している「団体会員」については、社協が事務協力する福祉団体、社協登録ボランティアグループへ配布し加入を呼びかけました。



(v) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。



掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	8	5	13
病院・医院	26	16	42
歯科医院	20	14	34
薬局・薬店	40	15	55
理美容室	9	12	21
官公所	49	25	74
各地区公民館等	37	48	85
福祉施設等	43	25	68
教育・保育機関	41	30	71
その他	11	17	28
他市町村			4
計	284	207	495

前年度配布数474ヶ所

(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和5年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
1	横瀬	103,000	103,000		102,000	
2	日川	198,000	198,000		209,000	
3	萩原	108,000	108,000		107,000	
4	芝崎	53,000	53,000		49,000	
5	石神	64,000	64,000		69,000	
6	高浜	72,000	72,000		71,000	
7	田畑	33,000	33,000		33,000	
8	木崎	70,000	70,000		76,000	
9	溝口	118,000	118,000		123,000	
10	奥野谷	126,000	124,000	2,000	130,000	
11	知手	193,000	193,000		220,000	
12	柳堀	0	0		0	
13	一貫野	64,000	64,000		69,000	
14	亀の甲団地	26,000	26,000		29,000	
15	知手中央仲町	95,000	93,000	2,000	88,000	
16	知手中央東町	176,000	176,000		189,000	
17	奥野谷浜	21,000	21,000		20,000	
18	知手浜	223,000	221,000	2,000	247,000	
19	知手浜東団地	72,000	72,000		71,000	
20	日川浜	28,000	28,000		27,000	
21	横瀬団地旧深芝浜	69,000	69,000		69,000	
22	横瀬団地旧池向	31,000	31,000		31,000	
23	堀割	39,000	39,000		67,700	
24	深芝	87,000	85,000	2,000	100,000	
25	平泉	244,000	244,000		282,000	
26	下幡木	79,000	79,000		73,000	
27	鱈川	33,000	33,000		33,000	
28	筒井	97,000	97,000		76,000	
29	立野	66,000	66,000		66,000	
30	賀	72,000	72,000		81,000	
31	浜松	108,000	106,000	2,000	118,000	
32	神栖	116,000	116,000		128,000	
33	泉町	92,000	92,000		101,000	
34	新港	83,000	83,000		105,000	
35	大野原	293,000	293,000		328,000	
36	息栖原	56,000	56,000		75,000	
37	息栖	111,000	111,000		120,000	
38	日の出町	103,000	103,000		137,000	
39	豊ヶ崎	259,000	259,000		278,000	
40	明神前	209,000	209,000		211,000	
41	浜新田	131,000	131,000		144,500	

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
42	本新町	153,000	153,000		154,000	
43	海老台	117,000	117,000		125,000	
44	本郷	250,000	250,000		270,000	
45	高野	94,000	94,000		103,000	
46	別所	194,000	194,000		190,000	
47	荒波	59,000	59,000		59,000	
48	石津	159,000	159,000		159,000	
49	仲舎利	80,000	80,000		82,000	
50	内出	61,000	61,000		63,000	
51	松本	54,000	54,000		54,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	59,000	59,000		62,000	
54	仲新田	101,000	101,000		104,000	
55	清水	64,000	64,000		66,000	
56	東海	82,000	82,000		82,000	
57	西前宿	114,000	114,000		116,000	
58	上中	82,000	82,000		82,000	
59	川尻	72,000	72,000		73,000	
60	押植	157,000	157,000		172,000	
61	土合東	84,000	84,000		84,000	
62	土合西	440,000	440,000		471,000	
63	土合中央	90,000	90,000		129,000	
64	土合南	82,000	82,000		153,100	
65	土合本町中	142,000	142,000		146,000	
66	東松下	89,000	89,000		93,000	
67	西松下	82,000	82,000		85,000	
68	十町歩	59,000	59,000		59,000	
69	日和山	44,000	44,000		48,000	
70	東押揚	54,000	54,000		55,000	
71	西押揚	70,000	70,000		80,000	
72	東宝山	113,000	113,000		114,000	
73	西宝山	198,000	198,000		209,000	
74	太田新町	100,000	100,000		150,000	
75	東須田	74,000	74,000		81,000	
76	仲須田	58,000	58,000		59,000	
77	西須田	55,000	55,000		56,000	
78	須田浜	46,000	46,000		50,000	
79	須田団地	128,000	128,000		106,000	
80	相生	53,000	53,000		54,000	
81	高砂	51,000	51,000		56,000	
82	二本松	31,000	31,000		42,000	
83	若ノ松	75,000	75,000		74,000	
84	柳川団地	66,000	66,000		64,000	
85	北若松	57,000	57,000		67,000	
△	地区以外	83,000	57,000	26,000	85,000	
合計		8,637,000	8,601,000	36,000	9,279,300	

・法人会員(20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<30,000円> (株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)、みなと運送(株)

<20,000円> (株)会津商会、あい薬局、(株)あうん、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなる会、アトンプレスホテル、(有)池田硝子、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、茨城県信用組合神栖支店、いばらきコープ生活協同組合、岩上歯科医院、(株)上杉物産、(株)H&S、エグゼコア、E N E O S 保険サービス(株)鹿島営業所、太田保育園、(有)岡野印刷、奥野谷浜産業(株)、(有)おりかみ印刷、(株)開成堂、(有)鹿島伊藤博組、鹿島オート(有)、鹿島加工サービス(株)、鹿島観光自動車(株)、(株)カシマクオリティライフ、鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、鹿島商館、鹿島信販(株)、鹿島設備工業(株)、鹿島都市開発(株)、かしまなだ診療所、鹿嶋ハートクリニック、鹿島埠頭(株)、(株)鹿島冷熱、神栖済生会病院、神栖市商工会、神栖市総合建設業協会、(有)カミス総合防災、(有)かみす葬祭、神栖法律事務所、神栖ライオンズクラブ、金沢産業(株)、カムラ薬局、(株)鴨安商店、軽野保育園、きさき保育園、(株)グッドライフ神栖、向後セラミックス(有)、廣幢院、(株)コシダ、コスメ・山本、児玉医院、(株)寿商事、コビキ工業(株)、小若建設(株)、(株)斉藤材木店、(株)さくた、(有)佐藤造花店、三協クリーンコンサルタント、(株)三金、しおさい苑、潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、(株)柴橋商会、(株)下川設計、障害者地域支援センター潮風の郷、常総開発工業(株)、(株)常陽銀行神栖支店、昭和サービス(株)、(有)シルバーライブ、(有)真和堂印刷、すずきクリニック、(株)スポーツ高橋、清仁会病院、関彰商事(株)ビジネストラנסフォーメーション部鹿行支店、セントラル歯科医院、大成商事(株)、(株)タイヨー、ダスキン神栖、(税)タックス・イバラキ、(株)筑波銀行神栖支店、(株)ディーカム、土合舎利保育園、東洋工事(株)、なめがたしおさい農業協同組合神栖支店、にへいなかよしくリニック、日合工業(株)、はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎船員組合、白十字総合病院、白寿荘、(株)花ヶ崎モーターズ、浜口建設(株)、ハミングハウス、ばんなん賀、ばんなん白光園、(有)ヒショウ、ひだまりの郷、人見医院、(特非)ひなたぼっこ、日の丸ギフトセンター、ぴよぴよ保育園、深芝保育園、(有)ふくしの介護センター、(有)福村電機、(株)フジカワ、(株)ふたば、(株)平成ゼネラル、豊栄電機(株)、牧医院、(有)MAK O、誠殖産工業(株)、まゆ保育園、マリンピア神栖、丸全昭和運輸(株)鹿島支店、萬徳寺保育園、三国屋建設(株)、みだ保育園、水戸信用金庫神栖支店(株)、ミナト介護サービスはさき、(有)ミナト交通、(一社)みらい、武藤小児科医院、村上工業(株)、(株)山沢自動車、(株)山鉄、(有)山本運輸、山本石油(株)、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	4法人	120,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	135法人	2,700,000円

合計 142法人 3,320,000円 (前年度 144法人 3,380,000円)

・団体会員(3,000円以上)

<6,000円> ほほえみ

<3,000円> あざみ会、ひとみの会、ビューティフルSSK&ボーイズ、鐘の会、神栖市シニアクラブ連合会、神栖市身体障害者福祉協議会、神栖市遺族会

＜合計＞	＜6,000円＞	1 団体	6,000円
	＜3,000円＞	7 団体	21,000円
		合計	8 団体 27,000円 (前年度 6団体 21,000円)

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和5年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

＜広告を掲載した法人(掲載順)＞

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大12枠) 7社

＜令和6年3月31日時点のバナー掲載法人＞

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)	(株)ディーカム	(令和2年6月1日～)
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

法人運営

1. 理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止等の観点から書面審議(みなし決議)とした会議もありましたが、原則として対面式での会議を再開させ、開催計画に基づき各会議を招集しました。

(1) 理事会、監事会

理事(定数:15名以上18名以内。現員数18名)は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事(定数2名)は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

場所:神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和5年 5月29日	＜監事による監査＞ 令和4年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名

開催日	協 議 事 項	出 席
6月7日	<第1回理事会> 令和4年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 令和5年度定時評議員会の招集(決議)	理事 15名 監事 1名
6月26日	<第2回理事会> 会長、副会長、及び常務理事の選定(決議)	理事 14名 監事 2名
9月27日	<第3回理事会> 令和5年度(4～7月)事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 評議員選任・解任委員の選任(1名選任。決議) 苦情解決にかかる第三者委員の選考(1名選考。決議)	理事 15名 監事 2名
令和6年 1月22日	<第4回理事会> 令和5年度(4～11月)事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 事務局職員就業規則の一部改正(決議) 常勤職員就業規則、非常勤職員就業規則の一部改正(決議) 人事評価制度実施規則の制定(決議) 職員の分限に関する規則の制定(決議) 令和5年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 令和5年度第2回評議員会の招集(決議)	理事 14名 監事 2名
3月28日	<第5回理事会> 常務理事の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正(決議) 令和6年度事業計画案(決議) 令和6年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議) 令和5年度第2回評議員会の招集(決議) 補欠評議員候補者の推薦(2名推薦。決議) 自然災害発生時における業務継続計画(BCP)及び新型コロナウイルス等感染症発生時における業務継続計画(BCP)の制定(報告済)	理事 14名 監事 2名

神栖市社会福祉協議会理事・監事(令和6年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏 名	備 考		役職名	氏 名	備 考
1	会 長	石 田 進	市長	11	理 事	鈴 木 伸 洋	学識経験者
2	副会長	篠 塚 洋 一	民児協	12	〃	西 川 寧 人	企業
3	〃	千 葉 千 恵 子	ボランティア	13	〃	高 田 和 美	ボランティア
4	常務理事	狭 山 利 和	学識経験者	14	〃	石 井 洋 一	行政委員連協
5	理 事	五 十 嵐 清 美	議会	15	〃	佐 藤 行 廣	行政委員連協
6	〃	須之内 正昭	民児協	16	〃	大 和 愛 紀	P T A連協
7	〃	花 田 三 男	障害者施設	17	〃	野 村 み さ 子	更生保護女性会
8	〃	中 嶋 正 子	障害者施設	18	〃	高 安 桂 一	行政関係者
9	〃	卯 月 秀 一	高齢者施設	19	監 事	岡 野 一 男	学識経験者
10	〃	信 太 俊 浩	高齢者施設	20	〃	森 本 政 一	民児協

(2) 評議員会

評議員(定数:27名以上40名以内。現員数31名)は、法人の議決機関である評議員会を構成し、事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地域に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和5年 6月26日	<第1回評議員会（定時評議員会）> 任期満了に伴う役員を選任(理事18名、監事2名選任。決議) 令和4年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議)	評議員20名 理事 2名 監事 1名
令和6年 3月28日	<第2回評議員会> 補欠役員を選任(理事3名選任。決議) 令和5年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 常務理事の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正(決議) 令和6年度事業計画案(決議) 令和6年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議)	評議員23名 理事 2名

神栖市社会福祉協議会評議員（令和6年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	野口 文男	民児協(神栖地区)	16	高木 京子	民児協(波崎地区)
2	立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	17	安藤 渉	民児協(波崎地区)
3	野口 芳夫	民児協(神栖地区)	18	埴 昇	民児協(波崎地区)
4	菅谷 清美	民児協(神栖地区)	19	山家 多美子	民児協(波崎地区)
5	神内 利江	民児協(神栖地区)	20	池田 克久	民児協(波崎地区)
6	境 政一	民児協(神栖地区)	21	塚本 陽子	民児協(波崎地区)
7	細田 博	民児協(神栖地区)	22	原 秀吉	民児協(波崎地区)
8	柴田 紘子	民児協(神栖地区)	23	原 和夫	民児協(波崎地区)
9	細田 喜代美	民児協(神栖地区)	24	原 正和	民児協(波崎地区)
10	山口 五郎	民児協(神栖地区)	25	高橋 等	NPO法人
11	草薨 正良	民児協(神栖地区)	26	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
12	平島 幸子	民児協(神栖地区)	27	山間 松代	身体障害者福祉協議会
13	幸保 雅行	民児協(波崎地区)	28	大塚 正勝	遺族会
14	谷中 照子	民児協(波崎地区)	29	府馬 愛子	母子寡婦福祉会
15	野中 敬子	民児協(波崎地区)	30	保立 憲正	行政関係者
			31	出沼 悦子	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、書面審議により選任の決議を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和6年 3月29日	<第1回選任委員会（委員現員数5名。書面審議）> 評議員の選任（補欠2名選任） (書面受領完了：4月10日)	(書面受領) 委員 5名

評議員選任・解任委員（令和6年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	岡野 一男	本会監事	3	今郡 利夫	外部委員(元本会役員)
2	森本 政一	本会監事	4	高安 俊昭	外部委員(元本会役員)
			5	橋田 勝	本会事務局長

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申しました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和5年 6月14日	令和4年度ボランティアセンター事業報告について 令和5年度ボランティアセンター事業計画について	運営委員6名
12月15日	令和5年度ボランティアセンター事業報告について 令和5年度ボランティアセンター後期実施予定事業について 令和6年度ボランティアセンター実施予定事業について	運営委員6名

ボランティアセンター運営委員（令和6年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（選出区分等）		氏名	備考（選出区分等）
1	千葉千恵子	ボランティア(委員長)	4	野村みさ子	更生保護女性会
2	梶山正子	ボランティア(副委員長)	5	平島幸子	民児協
3	中嶋正子	障害者福祉施設	6	高橋等	NPO法人
			7	石井大輔	神栖市市民協働課

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申しました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和5年 6月26日	副委員長の選出 令和4年度福祉活動基金助成実績報告 令和5年度助成申請内容の審査(ボランティア協力校第1次応募8校) 令和5年度福祉活動基金助成基準(案)について	運営委員5名
(提案日) 7月24日	(書面審議) 令和5年度助成申請内容の審査(ボランティア協力校第2次応募2校) 令和6年度福祉活動基金助成基準について (書面受領完了：8月2日)	(書面受領) 運営委員7名

福祉活動基金管理運営委員（令和6年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（選出区分等）		氏名	備考（選出区分等）
1	卯月秀一	高齢者福祉施設(委員長)	4	須之内正昭	民児協
2	花田三男	障害者福祉施設(副委員長)	5	信太俊浩	高齢者福祉施設
3	西川寧人	企業	6	大和愛紀	PTA連絡協議会
			7	猿田幸助	神栖市社会福祉課長

3. 事務局職員の人事

(1) 新規採用職員の募集

- ・正職員 1回実施。応募者なし。
- ・常勤職員（正職員登用候補者）2回実施。応募者4名。1名採用（令和5年10月1日付）。
- ・常勤職員（事業補助員）2回実施。応募者5名。2名採用（令和6年4月1日付）。

(2) 正職員登用試験の実施

- ・応募者 1名（本会常勤職員を対象に募集）
- ・試験実施 12月11日（月） 教養試験、性格特性検査、論文試験、面接試験を実施。
1名を合格とした（令和6年1月1日付正職員登用）。

(3) 懲戒処分

- ・非違行為 福祉団体金銭物品取扱違反及び職務上の命令違反（令和5年9月21日事実確認）
- ・対象職員 1名（事業担当者）
- ・処分の決定 懲戒処分審査会（令和5年9月27日開催）の答申に基づき9月29日決定
懲戒処分審査会：本会副会長2名、常務理事、事務局長（全4名）
- ・懲戒の種類 出勤停止（50日）

4. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、地区や自治会等を単位とした「地域募金」、職場で実施する「職域募金」への協力を呼びかけるとともに、市内106カ所（前年度117カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金を呼びかけ、神栖市全体で募金に取り組みました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：令和5年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 64カ所	192,727	171,136
	波崎地域 42カ所	131,416	128,508
	(小計) 106カ所	324,143	299,644
地域募金	1 横瀬地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	93,600	81,700
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	50,000	50,000
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	26,500	26,000
	5 石神地区 (区一括で協力)	10,000	
	6 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	7 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	8 奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	9 柳堀地区		20,000
	10 一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	28,000	24,500
	11 亀の甲団地地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	12 知手中央仲町地区 (区一括で協力)	15,000	20,000
	13 知手中央東町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	14 奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	15 知手浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	16 横瀬団地(旧池向)地区		10,000
	17 堀割地区 (各世帯に呼びかけ)	14,000	28,100
	18 深芝地区 (区一括で協力)	20,000	
	19 平泉地区 (各世帯に呼びかけ)	24,500	29,000
	20 下幡木地区 (各世帯に呼びかけ)	40,500	24,500

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)	
地域募金	21 筒井地区		53,500	
	22 立野地区 (区一括で協力)	20,000	10,000	
	23 賀地区		20,000	
	24 浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000	
	25 神栖地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	26 泉町地区		20,000	
	27 新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	28 大野原地区 (区一括で協力)	30,000	50,000	
	29 息栖地区 (区一括で協力)	20,000	10,000	
	30 日の出町地区 (各世帯に呼びかけ)	94,500	102,000	
	31 豊ヶ崎地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	32 浜新田地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	33 本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	34 海老台地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	35 高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	36 別所地区 (区一括で協力)	97,000	20,000	
	37 荒波地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	38 石津地区 (区一括で協力)	16,000	16,000	
	39 松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	40 芝地区 (各世帯に呼びかけ)	12,000	12,000	
	41 舍利浜地区		10,000	
	42 仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000	
	43 清水地区		30,000	
	44 上中地区 (各世帯に呼びかけ)	41,000	41,000	
	45 押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000	
	46 土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000	
	47 土合本町中地区 (各世帯に呼びかけ)	71,000	73,000	
	48 西松下地区 (各世帯に呼びかけ)	17,000	17,000	
	49 十町歩地区 (区一括で協力)	12,000	12,000	
	50 日和山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	51 東押揚地区 (各世帯に呼びかけ)	5,400	5,500	
	52 西押揚地区 (区一括で協力)	10,000		
	53 東宝山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	54 西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	55 太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	56 東須田地区 (区一括で協力)	37,000		
	57 仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	58 西須田地区 (各世帯に呼びかけ)	27,500		
	59 須田浜地区 (区一括で協力)	20,000		
	60 相生地区 (区一括で協力)	26,500	27,000	
	61 高砂地区 (各世帯に呼びかけ)	10,200	11,200	
	62 若ノ松地区 (各世帯に呼びかけ)	37,000	36,000	
	63 北若松地区		20,000	
	64 県営住宅自治会 (区一括で協力)	20,000	20,000	
		(小計) ※令和5年度協力 56地区	1,446,200	1,430,000
	職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	52,054	50,791
		波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	3,101	5,827
		市内の企業・事業所 57カ所	192,500	159,032
		(小計)	247,655	215,650

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会 (9月27日)	11,623	19,299
	民協定例会 (神栖地区、波崎地区)	18,721	18,385
	(小計)	30,344	37,684
その他	赤い羽根自動販売機 (日本乳化剤(株)鹿島工場)	19,754	28,403
	a u P A Yでの募金、個人からの振込、預金利息等	12,604	1,253
合 計		2,080,700	2,012,634

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和5年 5月29日	神栖市共同募金委員会 令和4年度会計監査	保健・福祉会館
6月7日	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会	保健・福祉会館
7月28日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
9月27日	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会	保健・福祉会館
10月1日	共同募金運動開始 (市内全域) (職域募金(社協・市役所ほか57箇所)実施。市内106箇所に募金箱設置(～12/31))	
10月12日	各地区の区長へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 <神栖市主催の後期区長説明会に出席>	はさき地域交流 センター
令和6年 3月1日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館

神栖市共同募金委員会運営委員 (令和6年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏 名	備 考		役職名	氏 名	備 考
1	会 長	石 田 進	社協会長	5	委 員	鈴 木 伸 洋	社協理事
2	副会長	篠 塚 洋 一	社協副会長	6	〃	高 安 桂 一	社協理事
3	委 員	千 葉 千 恵 子	社協副会長	7	監 事	岡 野 一 男	社協監事
4	〃	狭 山 利 和	社協常務理事	8	〃	森 本 政 一	社協監事

(2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

(i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として職務に従事するとともに、事務局長会を代表して茨城県社会福祉協議会評議員、茨城県社会福祉予算対策委員に就任しました。さらに事務局長会から推薦され、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員に就任し、委員会監事として常任委員会等に参加協力を行いました。

開催日	実 施 内 容	場 所
令和5年 5月9日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会監査 令和4年度地域福祉推進委員会事業・会計監査	新霞が関ビル(東京都)
5月18日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会総会 令和4年度事業報告及び決算について、役員改選について、令和5年度事業計画及び収支予算について、「市区町村社協中期経営計画策定の手引き」 「市区町村社協経営指針に基づくチェックリスト」について、「成年後見制度利用促進における社協の取り組みと地域における権利擁護体制の構築に向けた基本的な方策(第2次)」について、他	新霞が関ビル(東京都)

開催日	実施内容	場所
5月18日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第1回） 地域福祉推進委員会の役員体制について	新霞が関ビル（東京都）
5月22日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第1回） 事務局長会総会提出案件について、「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」に基づく寄贈・配分状況報告、県内社協職員災害初動期対応チーム設置状況報告、令和5年度住民生活応援事業助成金交付要項について	茨城県総合福祉会館（水戸市）
6月14日	茨城県市町村社協事務局長会総会 令和4年度事業報告及び決算について、令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、全社協地域福祉推進委員会報告、令和5年度茨城県社協事業説明（生活支援部、福祉のまちづくり推進部）、地域共同事業の紹介（ウェルシア薬局）、公民館のさらなる発展に向けた提案（明治安田生命）	茨城県総合福祉会館（水戸市）
	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第2回） 新役員の選出、事務局長会に就任依頼のある各種委員会委員の選出	
6月27日	茨城県社会福祉協議会令和5年度定時評議員会 令和4年度事業報告及び決算について、役員改選について、生活福祉資金特例貸付対応状況について（報告）、第5次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理について、取手市で発生した災害対応状況について	茨城県総合福祉会館（水戸市）
8月1日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第2回） 令和5年6月29日からの大雨による被害について、地域福祉推進委員会の令和5年度事業の進め方、検討課題等について（社協の総合力向上に向けた組織強化、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築）	オンライン会議
9月5日	令和5年度茨城県社会福祉予算対策委員会 令和6年度県社会福祉に関する要望について 県への予算要望書提出式について	茨城県総合福祉会館（水戸市）
9月5日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会議 令和5年6月2日からの大雨被害による取手市災害ボランティアセンター設置及び運営状況の報告、災害時の県社協の対応と今後について	オンライン会議
10月12日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第3回） 令和5年度地域福祉推進委員会事業の進捗状況等について、福祉救援活動資金援助制度について	オンライン会議
12月18日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第4回） 令和5年度地域福祉推進委員会事業の進捗状況等について、全社協・政策委員会幹事会について、「全社協福祉ビジョン2020検証準備委員会」について、令和6年度地域福祉推進委員会重点事業項目について	オンライン会議
令和6年1月16日	茨城県社会福祉協議会令和5年度第2回評議員会 令和5年度収支補正予算(案)について、理事の選任について、生活福祉資金過剰(過少)送金の現況報告、令和6年度茨城県社会福祉に関する要望書提出について、台風第13号による災害発生に対する本会の対応等について	ホテルテラスザガーデン水戸（水戸市）
2月15日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第5回） 令和6年能登半島地震について、令和5年度事業の進捗状況・決算見込について、福祉救援活動資金の拠出について、令和6年度事業計画・予算案について、社協基本要項2025(仮称)について、第2回総会について	オンライン会議
2月22日	茨城県市町村社協事務局長会鹿行ブロック研修会 包括的権利擁護活動の実践について（神栖市社協より実践事例報告） （茨城社協職員連絡協議会鹿行支部との合同開催）	神栖市保健・福祉会館

開催日	実施内容	場所
3月1日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会 全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会報告、茨城県社協生活支援部事業に関する報告、市町村社協への各種情報提供、全社協退職手当積立基金運営委員会報告	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
3月26日	茨城県社会福祉協議会令和5年度第3回評議員会 令和5年度収支補正予算(案)について、第6次茨城県地域福祉活動推進プランの策定について、令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	茨城県総合福祉会館 (水戸市)

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和6年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	橘田 勝	神栖市(鹿行)	6	幹事	江森 薫	五霞町(県西)
2	副会長	市毛 宏明	取手市(稲北)	7	監事	細谷 悟志	常総市
3	〃	海老沢 保浩	茨城町(県央)	8	〃	永山 和弘	城里町
4	幹事	笹川 雅之	常陸太田市(県北)	9	相談役	潮田 勝利	茨城県
5	〃	堀口 家明	かすみがうら市(県南)	※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部			

(ii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置されています。令和5年度は第3期神栖市障害者プランの策定に関する協議が中心となりました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和5年 6月27日	第1回協議会 令和4年度地域自立支援協議会スケジュール(案)について かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	11名
10月18日	第2回協議会 かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	8名
11月26日	かみす福祉まつり開催（神栖市共催） （演舞6団体、イベント8団体、販売15団体、展示5団体）	かみす防災アリーナ	来場者 約750人
12月25日	第3回協議会 神栖市障がい者プラン策定に向けたアンケート調査について 令和5年度かみす福祉まつり開催報告	保健・福祉会館	8名
令和6年 3月22日	第4回協議会 神栖市障がい者プラン策定に向けたアンケート結果について 神栖市障がい者プラン策定に向けたスケジュールについて かみす福祉まつりについて	保健・福祉会館	12名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和6年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)
2	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)
3	大沼 純一	障害福祉サービス事業者
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者
5	高根由起子	障害福祉サービス事業者
6	坂上 隆	県立鹿島特別支援学校
7	岩木 幸子	公共職業安定所
8	西室 孝一	企業

	氏名	選出区分等
9	今 明美	潮来保健所
10	松本 久男	障害者団体
11	高橋 等	障害者団体
12	藤木 俊之	障害者団体
13	柳 舘 勝美	障害者等の家族
14	木之内まさ枝	市民児協
15	荒井真由美	社会福祉協議会

※担当事務局:神栖市 福祉部 障がい福祉課

(iii) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会への参加

老人福祉法及び介護保険法において策定が義務づけられている計画を、令和5年度中に策定し、令和6年度から3年間の、神栖市の高齢者施策及び介護給付等サービスを提供する体制の確保、地域支援事業の実施のために必要な事項を明確化していくことを目的に開催されました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和5年 9月21日	第2回委員会 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の骨子について 策定スケジュールについて 各種アンケートの結果(速報)について	市役所分庁舎	13名
11月28日	第3回委員会 各種アンケート結果について 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の素案について 第9期介護保険料の所得段階について	保健・福祉会館	13名
12月21日	第4回委員会 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の素案について 第9期介護保険料率等について	保健・福祉会館	13名
令和6年 2月26日	第5回委員会 パブリックコメントの実施結果について 計画案及び第9期介護保険料率等について	保健・福祉会館	14名

※第1回委員会は令和5年1月23日に開催

神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員(令和6年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	鈴木 伸之	歯科医師会(委員長)
2	向山 和枝	学識経験者(副委員長)
3	坂本かつよ	歯科医師会
4	石橋 崇俊	歯科医師会
5	永木 弘和	医師会
6	高安 俊昭	学識経験者
7	池田 美穂	学識経験者

	氏名	選出区分等
8	篠塚 洋一	市民児協
9	須之内正昭	市民児協
10	平島 幸子	被保険者代表
11	田谷 和子	被保険者代表
12	卯月 秀一	高齢者施設長
13	根本 和徳	社会福祉法人
14	相良 光浩	社会福祉協議会

※担当事務局:神栖市 福祉部 長寿介護課

(iv) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が8つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日に開催され、本会委員は全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和6年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	斉藤 和俊	作業療法士(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	沼田 裕之	歯科医師
4	大槻 厚	歯科医師
5	廣野 宏之	薬剤師

※担当事務局：
神栖市 福祉部
長寿介護課

第4審査会委員(令和6年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	荒井真由美	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	青野 貴子	看護師
4	横田 和気	薬剤師
5	小川 克禎	社会福祉士・介護支援専門員

※担当事務局：
神栖市 福祉部
長寿介護課

(v) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日に開催され、本会委員は全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和6年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	神田 一彦	地域包括支援センター
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：
神栖市 福祉部
障がい福祉課

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や精神保健福祉士等の国家資格取得に必要な「相談援助実習」に関し、神栖市在住・出身者を問わず、実習受入機関のひとつとして、各養成機関等と連携を図りながら、福祉分野のマンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお本会は、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修(厚生労働大臣が定める基準を満たした講習)」修了者を、計画的に増員しています。

(i) 実習生の受け入れ

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
社会福祉士 相談援助実習	令和5年5月15日～ 7月6日(24日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした相談援助実習	1	東京通信大学

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
社会福祉士 相談援助実習	令和5年8月7日～ 9月13日(23日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした相談援助実習	1	常磐大学
地域・在宅 看護論実習 I	令和5年12月12日～ 12月13日(2日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした臨地実習	4	白十字看護専門学校

(ii) 実習指導者講習の受講

・ 令和6年3月9日(土)、10日(日) 2日間。2名受講(オンライン講習)

・ 実習指導者講習修了者(令和6年3月31日時点)

社会福祉士実習指導者 12名 精神保健福祉士実習指導者 6名

(4) 視察の受け入れ、講師依頼等の対応

開催日	依頼団体名・対応内容等
令和5年 6月22日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(講義:ボランティアについて) 依頼元: 神栖市長寿介護課 会場: 保健・福祉会館
7月13日	<講師依頼> 令和5年度茨城県内社協職員新任・初級研修(講義:社協のこれから) 依頼元: 茨城県社会福祉協議会 会場: みまつホテル(水戸市)
11月13日	<講師依頼> 令和5年度市町村社協中堅職員研修 (講義:神栖市社協での実践と成果・これからの社協に必要な武器(強み)とは) 依頼元: 茨城県社会福祉協議会 会場: 茨城県総合福祉会館
12月1日	<登壇依頼> 市町村社会福祉協議会の“今”と“これから”を語る座談会 (市町村社協法制化40周年企画。茨城県社協広報誌「いばらきの社会福祉」に掲載) 依頼元: 茨城県社会福祉協議会 会場: 茨城県総合福祉会館
12月11日	<講師依頼> 白十字看護専門学校「地域・在宅看護論実習 I」 (講義:社会福祉協議会の概要と地域における役割等について) 依頼元: 白十字看護専門学校 会場: 白十字看護専門学校
12月14日	<講師依頼> 令和5年度「語ろう会」(講義:社協の総合相談窓口について) 依頼元: 鹿島特別支援学校PTA神栖支部・波崎支部 会場: 保健・福祉会館
令和6年 1月10日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(講義:ボランティアについて) 依頼元: 神栖市長寿介護課 会場: 保健・福祉会館
1月29日	<講師依頼> 小美玉市社会福祉協議会役員・評議員研修 (講義:これからの社協に必要な武器(強み)とは) 依頼元: 小美玉市社会福祉協議会 会場: 小美玉市保健福祉センター
2月9日	<講師依頼> 令和5年度市町村社協中堅職員研修(フォローアップ研修) (講義:前回を振り返り・今年度の自身の活動を振り返る) (ライブ討論:社協の“今”を分析し“これから”をどう切り開くのか) 依頼元: 茨城県社会福祉協議会 会場: 茨城県総合福祉会館
2月22日	<事例発表> 茨城社協事務局長会鹿行ブロック、茨城社協職連協鹿行支部合同研修 (事例発表:包括的権利擁護活動の実践について(神栖市社協の事例を説明)) 依頼元: 茨城県市町村社協事務局長会、茨城県市町村社協職員連絡協議会 会場: 保健・福祉会館

(5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

(i) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
令和5年4月05日	監査	保健・福祉会館 4名
4月05日	第1回役員会	保健・福祉会館 16名
4月07日	県老連女性委員会正副会長会議	水戸市 1名
4月21日	総会(第1回評議員会)	保健・福祉会館 91名
4月28日	第1回敬老会実行委員会(市主催)	保健・福祉会館 6名
5月15日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
5月18日	第2回役員会	保健・福祉会館 19名
5月25日	第2回敬老会実行委員会(市主催)	保健・福祉会館 6名
6月07日	第43回輪投げ大会	市民体育館 387名
6月13日	視察研修(日帰りバス研修)	千葉県鴨川方面 62名
6月15日	会報「シニアクラブかみす」発行 第1回編集会議	保健・福祉会館 8名
7月03日	第1回女性部研修会	むつみ荘 51名
7月07日	県老連第1回鹿行ブロック会長会議	潮来市 4名
7月15日	第22回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 176名
7月26日	単位クラブ新会長研修会	保健・福祉会館 8名
8月01日	第3回役員会	保健・福祉会館 16名
8月02日	市町村老連会長・市町村事務担当者研修会	水戸市 3名
8月18日	第2回消費生活展実行委員会(市主催)	市役所分庁舎 2名
8月24日	第2回評議員会	はさき地域交流センター 74名
8月29日	第3回敬老会実行委員会(市主催)	保健・福祉会館 6名
8月31日	第48回囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 16名
9月08日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
9月11日	会報「シニアクラブかみす」発行 第2回編集会議	保健・福祉会館 8名
9月16日	神栖市敬老会【波崎地域】(市主催)	矢田部公民館 3名
9月18日	神栖市敬老会【神栖地域】(市主催)	文化センター 3名
9月20日	茨城県老人クラブ連合会『全国一斉奉仕の日』	市内 661名
9月27日	第41回歩け歩け大会	神之池周辺 459名
9月29日	茨城県老人クラブ大会	水戸市 25名
10月02日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
10月03日	いばらきねりんスポーツ大会	ひたちなか市 19名
10月12日	第4回役員会	保健・福祉会館 17名
10月14日、15日	消費生活展(市主催)	かみす防災アリーナ 11名
10月15日	会報「シニアクラブかみす」創刊号発行	2500部発行 -
10月25日	県労連女性代表者研修会	水戸市 4名
11月11日	かみす健康スポーツまつり(市主催)	神之池陸上競技場 597名
11月16日	第49回芸能発表並びに作品展/連合会長表彰	文化センター 417名
11月22日	茨城県老人クラブリーダー地方研修会	水戸市 4名

開催日	会議・事業名	備考
12月04日	第2回女性部研修会	佐原・成田・牛久方面 45名
12月05日	第3回消費生活展実行委員会(市主催)	市役所分庁舎 2名
12月12日	第5回役員会・交通事故防止歩行者リーダー委嘱交付式	むつみ荘 18名
令和6年1月11日	第4回敬老会実行委員会(市主催)	保健・福祉会館 6名
1月15日	5役会議	保健・福祉会館 5名
1月19日	県老連第2回鹿行ブロック会長会	銚田市 4名
2月07日	つくば市シルバークラブと情報交換・交流会	保健・福祉会館 18名
2月22日	会報「シニアクラブかみす」第2号編集会議	保健・福祉会館 8名
2月24日	交通安全推進大会	かみす防災アリーナ 10名
3月07日	第6回役員会	保健・福祉会館 18名
3月14日	第3回評議員会	はさき地域交流センター 83名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
令和5年4月24日	監査	保健・福祉会館 3名
4月27日	第1回役員会	保健・福祉会館 6名
5月14日	茨城県身体障害者スポーツ大会フライングディスク	ひたちなか市 6名
5月20日	茨城県身体障害者スポーツ大会卓球	ひたちなか市 1名
5月31日	総会(評議員会)	むつみ荘 75名
7月02日	茨城県ゆうあいカラオケ大会	水戸市 3名
7月13日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第1回打合せ会議	行方市 2名
8月09日	第2回役員会	保健・福祉会館 7名
9月03日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 21名
9月30日	鹿行地区身障協会員グラウンドゴルフ大会	潮来市 11名
10月03日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第2回打合せ会議	行方市 2名
10月14日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会	行方市 6名
10月18日、19日	第49回山の集い、第45回銀輪の集い	大子町 12名
11月06日	神栖市補助金審議会	市役所分庁舎 2名
11月18日	若人の集い ボッチャ交流会	銚田市 10名
11月26日	神栖市福祉まつり	かみす防災アリーナ 3名
12月14日	第3回役員会	保健・福祉会館 8名
12月23日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	市内 2名
12月24日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	市内 4名
令和6年1月17日	鹿行地区正副会長会議	行方市 2名
2月04日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 18名
3月26日	鹿行地区身障協会員グラウンドゴルフ大会	(雨天中止) -

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
令和5年4月26日	監査	保健・福祉会館 2名
4月26日	第1回役員・評議員会	保健・福祉会館 13名

開催日	会議・事業名	備考
5月24日	総会	保健・福祉会館 46名
6月02日	茨城県遺族連合会女性部総会	水戸市 1名
6月08日	茨城県遺族連合会理事会	護国神社 1名
6月15日	役員・評議員・幹事宿泊研修(～16日):参加申込少数のため延期	-名
6月28日	茨城県遺族連合会評議員会	護国神社 1名
7月09日	護国神社みたままつり献灯(10灯)	護国神社 -
8月25日	茨城県戦没者追悼式	水戸市 14名
9月23日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 27名
10月30日	日帰り研修(靖国神社参拝)	東京都 25名
11月02日	顕勲の塔祭礼	護国神社 1名
11月06日	神栖市補助金審議会	神栖市役所 1名
11月19日～21日	沖縄「茨城の塔」慰霊祭・戦地巡拝	沖縄県 2名
12月05日	役員日帰り研修	水戸市 7名
令和6年1月26日	第3回役員会	保健・福祉会館 11名
1月29日	茨城県市町村遺族会長・女性部長合同会議・新年会	水戸市 3名
2月29日	茨城県遺族連合会第2ブロック研修会	鉾田市 3名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
令和5年4月07日	監査	市内 4名
5月07日	役員会	市内 7名
5月29日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 1名
6月04日	総会	うずもコミュニティセンター 41名
7月07日	関東ブロック母子部長会議	水戸市 1名
7月20日	役員会	市内 7名
7月23日	茨城県母子寡婦福祉連合女子部長会議	水戸市 1名
8月31日	県母子寡婦福祉大会	水戸市 6名
10月26日	役員会	市内 7名
11月04日	すこやか交流事業	千葉県 33名
12月12日	役員会	市内 5名
12月24日	クリスマス会	市内 37名
12月24日	役員会	市内 7名
令和6年1月19日	茨城県母子寡婦福祉連合会新年会	水戸市 2名
2月04日	茨城県母子寡婦福祉連合会女子部長会議	水戸市 1名
2月12日	女子部研修(母親交流会)	常総市 6名
2月16日	茨城県母子寡婦福祉連合会市町村会議	水戸市 1名
2月29日	役員会	市内 5名
3月01日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 1名
3月08日	新入学児を祝う会(祝品送付)	市内 9名
3月17日	母と子のつどい(いちご狩り)	千葉県 37名
その他	フードバンク活動(14回開催。ひたちなか市。各回15名参加)	